

自由意見集

(平成23年度 子ども・子育て県民意識調査)

平成24年3月

大分県福祉保健部 こども子育て支援課

目 次

大分市	1 ~ 16
別府市	17 ~ 19
中津市	20 ~ 23
日田市	24 ~ 27
佐伯市	28 ~ 33
臼杵市	34 ~ 38
津久見市	39 ~ 41
竹田市	42 ~ 45
豊後高田市	46 ~ 49
杵築市	50 ~ 51
宇佐市	52 ~ 56
豊後大野市	57 ~ 60
由布市	61 ~ 66
国東市	67 ~ 69
姫島村	70
日出町	71 ~ 74
九重町	75 ~ 77
玖珠町	78 ~ 80

大分市

【就学前児童保護者】

認可保育園の一時預かりを利用させていただいています。少人数でみていただき、安心して預けることができます。

何より保育士さんがすばらしく、私も息子も癒されています。保育の先生方、県・市の子育て支援政策に携わり、その推進に努めている方々に感謝しています。

子どもにお金がかかるのは誰にでも分かっていることなのでは？ 親の責任において生み育てるべきなので、経済的な支援は不要である。

出産した後の保育所やサポートの充実も大切であるが、もっと高校や出産前の女性だけでなく男性にも子育てへの責任、経済的負担の現実を具体的に示していくべきだと思う。子どもを産んだら誰でも親になれるが、あまりにも意識の低い非常識な親が多い現実をしっかりと対処すべき。少子化でそんな親の育てた子どもが社会の役に立つかといえば、そうでないことの方が現実には多いはず。支援の充実もさることながら、将来的に国のため、地域のためになる子育てができる人を育てるべきである。

認可保育所には、自分が職場復帰しないと入れないので、下の子が病気等で身動きがとれない時に困ることがあります。一時預かりを利用させていただいていますが、希望日（緊急な時）に利用できないことが多く、困っています。もっと保育所の利用ができれば・・・と思います。増やしてほしいです。午前中だけでも利用できれば助かることが多いと思います。

インフルエンザなどの補助金があると、うれしいです。

小児専門の耳鼻科など、あれば嬉しい。

公園や施設を増やしてほしい。

働いていないと認可保育園やこども園に入れられない事。求職中だと絶対に入れなかったです。

18歳まで病院代がかからないようにしてほしい。

乳幼児の親子を対象にしたリトミック教室などの活動をもっと積極的に行ってもらいたい。親子で楽しむ、子育て中のママ達のとてもよい交流の場になると思います。

子育てを支援する設備については、授乳スペースが不足していると感じます。

子育て支援情報のHP「子育てのタネ」をもう少し分かりやすく（利用しやすく）、全体的にHPを開いただけで、明るく楽しくなるようなHPにさせていただけると、うれしいです。

大分市には雨の日に遊べる施設が、ほとんどありません。商業施設の子どもが遊ぶスペースは、いつもいっぱいです。休日の雨の日でも、無料もしくは安く遊べる施設があれば、子育てする側として大変助かります。

子どもは3人欲しかったのですが、仕事（パート）で産休がとれる状況にないため、あきらめました。パートでも産休がとれれば、いいなと思います。

金銭的に3人は無理なので、金銭的な支援(子ども手当)が今より多くなれば助かります。

市立幼稚園を3年保育にしてほしい。

医療費の自己負担額をもっと助成してほしい。

子育てを体験して感じた事は、孤独なことが多い事です。子どもを預ける施設があっても、お金もかかるし手続きが面倒、息抜きしようと思っても、気兼ねなく遊ばせられる所が近所

になく、家に引きこもってしまいがちになります。もっと、隅々まで母親同士の交流の場の情報が行き渡ると良いと思います。

母親が子どもにイライラをぶつけてしまう原因のほとんどは、父親への不満や経済的不安からだと思います。もっと踏み込んだ支援をお願いします。

一時的や政治の為の改革やサービスではなく、将来を見越したものを考えてほしい。

仕事をする人が増えているのに対して、保育所が少ないと思います。充実したキッズルームを近くにまた作るよりも、保育所を増やした方がいいと思います。

近くに頼れる親族もいないので、就職活動でいつも不利です。緊急雇用制度と就業訓練制度で、今までは何とかやってきましたが、期間すべてを来年の2月で使い切ってしまう、その先養育費をもらえてないので、生活が不安です。何社も面接を受けましたが、なかなかうまくいかないで、子育てとの両立に理解のある会社が増えてくれたらなと思います。経済的に厳しいので、手当での制度が変わり減額になるたびに、やっていく自信がなくなります。

若いうちに出産すると、税金優遇など出産・育児期に利点があるという制度があったらいいと考えます。私自身、出産するまでは「子育て」について関心ありませんでしたが、1人子どもを持つことで2人目や3人目を考えているからです。そうして、子どもを持つ人が増えれば、出産・育児についての社会的関心や雰囲気よくなると思います。

近所に公園はいくつかありますが、子どもが多くて活用されている公園と、ほとんど子ども利用がない公園があります。違いは樹木の状態やトイレなどによる「公園の明るい雰囲気」の有無かだと思います。新しい設備が必要な所もありますが、既存の設備の利用状況、原因等分析して、利用しやすく改善することが、低予算でスピーディに取り組めることかと思っています。

仕事をしているので、イベント等が平日にあると参加できません。土日でも回数は多くなくていいので、3ヵ月に1回とかしてくれればいいなと思います。

ベビーカーで散歩していると、段差があり、歩きにくいです。歩道と車道が分かれていないところがあるので、とても危険を感じます。狭い道路を減速もしないで走り去る車が多いので怖い。

< 出産時 >

産前・産後の手伝いがない家庭や産後うつなどの人のフォロー体制をつくる。例えば、産院退院後に、助産院等で親子の面倒をみる制度、ヘルパー等の費用補助制度、産前・産後、入院時の上の子のフォロー体制をつくる。小学校の学童短期利用制度。保育園、幼稚園の延長利用補助。

< 育児期 >

地域のサークルを補助する制度拡充。

市外出身で地域の保育園や幼稚園の情報が分かりづらいので、園のHPに加え地域の方の口コミや意見を気楽に知れる機会がほしい。

親子カフェなど、家にこもりがちな時に親子だけでも行きやすいランチのできるお店があると、昼食の準備を時々休んでリフレッシュできると思う。

母親が働きに出たいが、認可・無認可保育園が共に定員オーバーであり、また待機児童も

多いため、すぐに働くことができない。子育て支援に力を入れているのであれば、もっと保育園など増やしてほしいです。

出産後の保育所の第一子等を預けられる期間が、産後2ヶ月までというのは短過ぎる。せめて、3ヶ月もしくは5・6ヶ月ぐらいまでは、上の子を預かってもらいたい。保育料をきちんと払っているのだから、2ヶ月だと母親の体力も精神的にも厳しいと思う。経済的に無理という方は、2ヶ月でもいいけど、大丈夫な家庭へは、せめて3ヶ月までは預けられるようにしてほしい。(大分市の保育所で)

母子家庭なので、一日でも早く働いて食べ暮らしていくためのお金がいるのに保育園に入れない。役所に何度も電話しましたが、無理なようです。確かに、空きがない、12月という時期的にも厳しいのも分かりますが・・・母子だからといって優先してしまうと「では私も・・・」と他の方も不満になるのも分かるんですが・・・。役所の人も、入れるまでには一時保育等に預けたらどうかと言っていました。一時保育、無認可等はとてもじゃないが預ける余裕がありません。一時保育は時間単位の値段、その日払いとかですよね。無理です。言うのは簡単ですよね。「一時保育等に預けたらどうですか」なんて。今、仕事を探し、保育園の申し込みもしています。仕事の方はこの間採用をもらいましたが、預け先がないので働こうにも働けません。もう来月には暮らしていくお金もありません。母子福祉支援金の問い合わせをしましたが、私は条件に合わないの、駄目だそうです。何故ですか。たとえ条件に合ったとしても審査、振込みまで2ヶ月かかると・・・遅くないでしょうか。もう死ぬということでしょうか。母子でなくても働きたくても働けない親は全国いますよね。改善してほしいです。「子育て満足度日本一を目指す大分県」名前は立派ですが、笑わせてくれます。不満でいっぱいです。選挙前の支持集めの公約ならやめて下さい。私だけでなく子を持つ親なら誰もが思っていることではないでしょうか。本当に改善お願いします。大分に住んで良かったと思いたくなる県にして下さい。

昔は、知らない人でも登下校時にあいさつなどしていたが、今の子どもはこちらからあいさつしても無視したりする。学校では、どのように教育しているのか気になる。

1～2歳児が遊べる外での公共施設の整備(授乳室、おむつ替えスペース)をもっとお願いします。

下郡地区には、公園が少なすぎる。子どもの人数は多いのに、公園が少ないので、道路で遊んだりして危ない。

私立幼稚園に通わせています。公立は遠く、車も持っていないのでバスのある私立に通っています。私立の幼稚園の保育料をもっと公立に近づけてほしいです。(差がありすぎるので)

子ども手当も、赤ちゃんは手厚くなりましたが、大きい子の分は下がりました。赤ちゃんは出産一時金もあり、家で主に面倒をみて、あまりお金がかかりませんが、幼稚園から中・高生が一番お金がかかるので、そこを考えてほしいです。

図書館が中心部に偏りすぎていて、出張所は本の数も少ないです。もう少し、色々な所にあってほしいです。

問26(父親の家事・育児時間)に関して。分単位で答えるのは難しいです。毎日の生活

の中で少しずつではありながらも、常に手伝ってもらっているので・・・。

問16（妊娠期から出産までの満足感・充実感）の質問が漠然としすぎていて、答えにくいと思います。

問29（子育て支援サービスの利用）はA（知っている）で「いいえ」を選択した場合、B（利用したことがある、利用している）、C（今後は利用したい、今後も利用したい）ともに答えようがなくて困ります。（地域子育て支援拠点）、（保育所や幼稚園の園庭開放等）にも語句の説明をつけてほしいです。

県庁舎にも授乳室やオムツ替えスペースができたというのを聞いて、とても嬉しく感じました。これからも宜しくお願いします。

他県に住んでいた頃、ほとんどの人が子育て支援センターを利用し、ファミリーサポートを利用し、情報交換の場もあり、大変子育てしやすかった。大分市に限らず、規模が大きくなるほど、サービスが多様化し、分かりにくい。行きづらい。

全てのサービスは、サラリーマン家庭対象。だから、自営業をしている私には関係ないと思ってしまう。

全てのサービスは昼間、仕事をしている人は行けない。結局、一番困っている人は何も助からない。

認可保育園に子ども2人を預けているが、2人目の保育料は半額になるとはいえ高すぎる。（計6万6千円）住宅ローン等あるので、生活に余裕がない。治療をしないと子どもを授けられない為、その費用を確保するのが難しい。

不妊症で2人とも体外受精で妊娠することができたが、その費用を計算すると約400万円かかった。そのうち、助成金をいただいたのは40万円。産婦人科の先生が運動をして頑張ってくれたおかげで、助成金が国から出るようになっただけでも、とても助かったが、まだまだ満足できる金額ではない。一度の体外受精・移植で妊娠できても100万円ほどかかってしまうため、簡単に「子どもが欲しい」と言える環境ではない。ものすごく3人目が欲しいが、費用のこと、自分の年齢のこと、将来のこと等考え、決めきれずにいる。誰かに背中を押して欲しい気持ちもあるが・・・なかなか難しい。子どもを育てていく環境を整える事も大事だが、その前の時点、妊娠しやすい環境づくりもとても大切な事だと不妊経験者として声を大にして言いたい。

認可保育園へ、もっと入りやすくしてほしい。（入所条件の改善等・・・）

予防接種の無料化。市立幼稚園の2年制。職場の労働条件や子育て支援の充実

今の時代の子育ては、なかなか厳しいなと思います。子どもたちの将来が、不安でなりません。安心して子育てが出来る未来を期待します。

主人の職場の理解がない。子どもが悪くなって連絡しても、退社させてくれない時もあったり、文句を言われることが多い。子育ては女性という念頭があるので、非常に困る。こういう時は、どうすれば良いのか？また、改善してもらいたい等、何処に言えばよいのか分からない。

大分市は別府市と比べて、歯科に関する情報提供、指導をあまり行っていないと感じた。歯の健康も大事なので、乳幼児健診の時に行ってほしい。年に一度しか情報提供を行わない

と、子どもが生まれた時期が合わないと、子どもが小さいうちに知識を得ることができない。
子育ての悩みを親同士で分かち合えるようなイベントを児童館等子どもを連れて行きやすい場所で行ってもらえたらと思う。

性について、親になることについて、育児についてなどを小学校からでも教える体制を整える。望まない妊娠、覚悟のない妊娠によって生まれる子どもたちは、不幸になる確率が高いと思うので。親のない子たちへの支援を整えてほしい。

こどもルームが増えることは良いが、病気の子どもを預かってくれる施設がもう少しあると良い。少なくとも預けるまでに予約待ちしないとイケないし、遠い場所にあるので預けるのが困難。

県内のどこの市町村か忘れましたが、ボランティアの子育てを終えた婦人が赤ちゃんのいる家庭を訪問し、子育て相談をしていました。そのようなものがあると、親に相談しにくい、預けられない人、赤ちゃん広場やこどもルームに行きにくい人には助かると思います。

虐待が多い。

学生時代に赤ちゃんや子どもとの触れ合いを持たせる。赤ちゃんは泣く、世話をする、大変だけど"かわいい"。体験を通して、赤ちゃんは泣いて大きくなる等学ばないと「泣くからうるさい」と殺人に発展する。

行政の対応を期待しています。私は主人の帰りが夜中、休日ほとんど出勤で1人で子育てをしています。主人は子どもと遊びたくても出来ません。世の中の流れで不況ですが、せめて10時には帰す、罰則を決めるなど改善して欲しいです。

子ども的人数が多いと、予防接種等の負担が厳しい為、考えて頂けると嬉しいです。

タバコのマナーアップや飲酒運転の意識などのように、ここ数年で良い様に变化したことと同じように、男性の育休制度の利用も当たり前というふうになれるように、行政ができることを考えて欲しいです。

妊娠・出産・子育ては、大きな不安を伴います。ハードの支援と同時にソフトの面も、しっかりと支援していただくと大変嬉しいです。ママが元気に笑顔だと、たいがいのことは大丈夫です。ママが安心できる環境が重要だと思います。例えば、府内こどもルームでスタッフの方が積極的にママの輪の中に入り、ママが育児相談しやすい状況をつくっていただくとか……。よろしくお願いします。

子ども手当の支給もとても助かるのですが、それよりインフルエンザの予防接種の金額の値下げや給食費の無料化等に使ってほしいです。インフルエンザの予防接種の金額が高いので受けないという人が、私の周りにもいます。そういう人がいるから、インフルエンザが流行したりすると思います。値下げや無料にすれば、みんな受けて流行することもないと思うし、医療費も安く済みます。(昔のように学校で一斉に接種してもらえると一番助かります。)

仕方ないと思いますが、認可保育園の入園のハードルを低くしてほしいです。求職中でも申請は出来るけど、仕事をしていないとほぼ入園できないですね。でも保育園が決まらないうと、仕事も探せません。結局、高い保育園料を支払うことになります。優先順位があるのも分かりますが、求職中の人も順番に入れるようにしてほしいです。

県や市の対応は良くないので、みんな相談しようとは思っていないと思う。

子育てにはお金がかかりますが、ぜんぜん経済的にはよくなっていないし、子ども手当もなくなり、子育てにはどんどん不便になっていると思います。病院代もかなりかかります。具合が悪い時に低価格でみてもらえる所などをたくさん作ってほしい。

市が違うだけで、子どもの医療費負担、年齢が違う。小学6年までだったり、小学校入学前までだったり……。小学6年まで医療費無料が良い。団体生活で病気も移りやすい為。その分、子ども手当は昔のように1人5,000円でもよい。

家計のために子どもを保育所に預けて働きたいのですが、認可保育所は優先順位があると
言われ、入れない状況です。無認可保育所は保育料が高いため困難です。職が安定している
公務員や大手企業の人たちだけが、すぐに認可保育所に預けることが出来て、一般の人たち
(パートやまだ職が決まっていない人)は入れないので、差別ではないのでしょうか？働きた
いののに、働けません。だから経済的な支援をもっとしていただきたいです。

市立幼稚園のことですが、毎年、年中の希望人数が多く抽選になっているようですが、ど
うしてクラスを増やしてもらえないのでしょうか？それと、預かってもらえる時間が短い
のは、どうしてですか？

インフルエンザ予防接種を毎年受けていますが、子どもたちだけでも補助金を出して
いただけないのでしょうか？高齢者にはあって、子どもたちにはないのはどうして
でしょう？

子育てに今まで以上に取り組みたいが、昨今の自然災害や経済事情を考えると、容易に休
日を取得したり、就労時間の短縮等は会社に申しづらい風潮にある。そういった点を考慮
した取組を希望したい。(事実、社員を減らし、1人当たりの仕事量は増加している)

子どもが病気で預かってもらえる所をもっと増やしてほしい。働きたくても子どもが病
気をした時のことを考えると難しいからです。

とにかく経済的に厳しいので、幼稚園に入れるのも頭がいたい。子ども手当はとりあえず
当てにならないが続けてほしい。

ファミリーサポート、一時預かりは知っていますが、お金をかけて知らない人に預けて、
母親が出かけることを主人は快く思わないため、利用できない。無料で時間預かりしてくれ
る所がほしい。ハローワークにも行けない。

子育てしている専業主婦は、1人になる時間がない。以前、上の子が保健所のふれあい広
場に行っていたが、子どもと母親が別室になる時間があった。こういう公的な場所で、1人
になれる時間があると母親のストレスがやわらぐ。子どもにきつくしかることも減るだろ
うし、子どもは子どもと遊べると成長します。

休日・夜間の小児科の診療先が少なすぎる。また、子ども病院が遠いので不便である。入
院できる病棟を持つ小児科が少ないので不便。

子どもをいろんな公園で遊ばせてあげたいけど、ほとんどの公園に駐車場がないため行け
ない。

友人と話していると、「子育ての時に一番気を使うのは騒音問題」という話題が度々出て
きます。実際、今住んでいる住宅も、子どもがいる家庭が他にいなくて、我が家の音がとて
も目立ちます。若い家族向けの住宅があると良いなと思います。もちろん、注意はしますし、
外でも遊ばせますが、無音にできる訳がなく、気を使ってしまいます。この理由で、本当は

もう1人産みたいですが、あきらめています。

家の周りに公園はたくさんありますが、遊具がどこも同じで少ないため、私と2人ではあきてしまうようです。公園があるだけ良いとは思いますが・・・数あれば良いというものでもないと思います。

夫婦フルタイム勤務の場合、さらに身近にみてくれる身内がない場合は、本当に大変です。保育園に預けていても子どもが病気の時には慌てて迎えに行かないといけませんが、その日予定していた業務や明日の心配もあります。少しでも心配が解消されるようになればいいと思います。

また、妊娠中は職場復帰が6月と、保育園に入れるには中途半端な月でしたので、入園できるか心配でした。そのあたりも、安心できるようなシステムをお願いします。

地域によって医療費の負担額が全然違うんだと、転勤をして知りました。私の実家の所は市長が小児科の院長ということもあってなのか、中学生まで無料です。病気にかかりやすい幼稚園、小学校に無料は、とてもありがたいんだと、親になって思います。

普段は保育園に預けていますが、土曜日は申請書を出さないと預かってくれないなど、おかしいと思います。土曜日は、先生の人数が少ないからと、そちらのわがままだと思います。それと、学童保育。4：30までに迎えに来れないと追い出す所もあると聞きました。これでは、仕事どころではありません。6：00頃までは預かってほしいです。延長料金等なしで。こんなことなら、近くの保育園で預かるシステムを作ってほしいです。

医療費について、小学生から負担額が増えるので、不安に感じます。せめて小学生の間まで、今のまま(1回500円)でいけると、安心なのですが・・・。

末っ子が5才。今更ですが、大分の公立が1年保育というのが、県外から見ても不思議のようです。2年になった所もありますが、数える程度ですよ。

経済的に困ってます。

ベビーカーを押してる時、歩道に段差があり、押しにくかったので段差をなくしてほしい。

横断歩道を渡る時に信号無視で通る車がある。車の信号が赤になり、横断歩道の信号が青になる時間を少し長くしてほしい。(信号無視の車が悪いのが一番考えてほしいのですが・・・)

現在、子どもが幼稚園に行っています。私立幼稚園の月謝が高く、年少・年中は安い公立の幼稚園も入園できないので、入園できるようになってほしい。(希望者全員)

小学生は月謝が無料なのに、なぜ幼稚園は月謝が高いのですか？小学生にもなれば、1人で留守番もできるようになるので、働きに出れるけれど、幼稚園だとまだ1人で登園・帰宅・留守番もできないので、働きに出るなら保育園に入れるしかありません。なので、子どもが小さい内は就学前の経済的な支援もしくは幼稚園の保育料の補助を増やしてほしいです。それか、幼稚園も公立、私立関係なく親が働けるように「預かり保育」を夏休み、冬休み、春休みも行ってほしい。

子ども手当は、ありがたいです。父親がもっと早く帰れるような制度があると、うれしいです。

病児・病後児保育の更なる充実を望みます。受入れ人数と受け入れ先をもう少し増やしていただけると助かります。突発の時は、常にキャンセル待ちとなるので・・・。

今現在通園している保育所の開園時間の繰上げ。あと30分早くしてほしい。今は7:30です。職場に間に合わないという保護者の声も多数あり、保護者会にあげてみましたが、役員さんの会議の時点でボツに……。せめて全保護者向けにアンケート等してほしいです。こういった声は、どういうふうにとどけてよいのか……。先生方の勤務時間との兼ね合いもあると思いますが、社会状況に合った方法もあるのでは……。見直しをしてもらいたいです。

認可外保育所へも補助金など支援してもらいたい。

母親の仕事がパートの場合、妊娠、出産、育児で仕事を辞めざるを得なかった時や休業中は収入が減るので、最低1年収入保障や、2人目、3人目となった時に上に未就学児童がいる場合、最低1年保育料全額免除などがあれば、経済的な不安も少なくなり、2人目、3人目が考えやすくなる。生活のためにパート(共働き)しているのに、出産・育児のため、仕事を辞めたり休業中になったら生活できない。

母親にばかり負担がかかり、支援を感じる事ができない。一時預かりは、急なときに必要なのに当日では難しかったり、月に何日までと規制があったりで、本当にイザというときに、困った時に利用できない。安心して預けられる施設が少なく、周知されていない。

保育園に入りたいが、すぐ入れないのが困る。地域のふれあいがほとんどなく、自分世代の人が少ないため、住みづらい。

【小学生保護者】

お金がある人が子育てに対して色々なことができるという状態です（習い事）。車社会でなく公共交通機関を充実させて安くエコな社会にして子どもたちも自由に色々なところに行けるようにしてほしい。高校など、上の学校に行かせたくても経済的に難しい人が多いです。（無料にしてください）

以前住んでいた市は小学生まで医療費無料でした。できれば小学校の間は無料になるととても助かります。子どもが安心して遊べる場所が少ないと思います。

就学前までの医療費を市に負担していただいているのでとても助かります。中学校卒業までだと助かります。家の近くに遊ぶ広い空き地がありません。あっても管理している方が許可してくれません。空き地や田んぼで子供を遊ばせて下さい。高校所有のグラウンドもありますが、立ち入り禁止です。休日の小学校では部活動の練習で運動場では遊べません。

思春期の子どもをかかえると、悩みが幼少期とずいぶん変わってきます。友人に相談しても中々いい案が出ない。結局、時間をかけて子供を理解しサポートするだけかと気づいた。つらい気持ちを共感できるサポート支援があるといいなと思う。

私たちが住んでいる場所は子どもの数が少なく習い事や塾などの数が少ないので車で離れた所まで連れて行っている状況です。もっと色々なことに挑戦させたいと思っているので市民センターなどでそういう教室を増やしてほしい。家の近くに駅がないため、駅までバスが連携しておらず車がない家は不便な状況です。この先、子どもが高校進学になった時に駅まで親が送り迎えしなければいけません。せめて、通勤通学の時間だけでも電車の時間に合わせたバスがあると助かります。

支援と言いながら押しつけの活動にならないようにしてもらいたい。必要な人がいつでも使える施設だったらいいが、不要な人もいる。

選択が限られている。誘導するかのような設問が多い。無駄（アンケート）な事に税金を使うな。行政サービスをまともに来れるようになれ（特に市役所）

このアンケートの内容は年齢がもう少し下の家族向けのように思います。

外で安心して遊べる場所。小学生の道德教育（公園にゴミ箱があるのに食べかすや袋をそのまま捨てる）

現在大分市在住であるが、医療（小児）について不安はないが、大分県内の他の市町村に万一転居するような場合、医療面においてとても心配である。

経済的支援が最優先されることだと思う。

他県から8月に大分に来ました。子育てサポートが18歳未満まであり食事・ジュースなどが安くなったり大変助かっていました。大分に来て手続きをした時、聞いたら大分はないと。少し残念に思いました。まだ大分の子育てサポートを知らないのこれから利用したいと思います。

公園などあることは存じていますが、駐車場がなく利用しにくく思えることがあります（市内の無料プールなど）。以前、子育てほっとラインを利用させていただきました。誰にも相談できなかった時にじっくりと大変温かくお話を聞いて下さり、とても気持ちが落ち着きもう一度前向きに子育てに向かうことができました。大変ありがたく心から感謝しております

ます。本当にありがとうございました。

住んでいる地域（大分市大在）は、公園などの公共施設も多く、道幅も広い為、子どもを育てるにはとても良い環境であると思います。ですが、もう少しこうだったらと思う点が2つあります。交通量が少ない為か、小学校の通学路で沢山の子どもたちが毎日利用している横断歩道なのに信号がなくて困っている。子供会より当番が回ってきて旗持ちや見回りパトロールといったマンパワーで事故を防いでいるのでかなり大変。（朝は交通量も多く、スピードを出して旗を出しても無視する車あり）。外灯が少なく冬場の登下校時はちょっと物騒。

一番困っていることは、小学校での行事でPTAや参観の際、下の子をどうするか？です。おとなしい子ならば連れて行けますが、じっとしてしてくれない、元気な子を持つ親としては、とても苦痛なのです。預けられる親が近くにいればよいのですが、転勤族としてはそれもかかないません。とは言え、ファミリーサポートなどにその時に頼むのも時間的に面倒なのです。というのも、行事の大半が13時30分～16時30分で送迎に時間をとれないのが現実です。例えば小学校には付属の幼稚園があるところが多いと思いますが、そこが利用できるとか、小学校の部屋を借りてサポートの方が出張で、来て頂いて、小さい子どもを預けることができるなど。現状では管轄の問題などで不可能と思いますが。現状を知って頂きたく書かせていただきました。

賃金が安い中、子育てにかかる費用が多くなり昇給やボーナスなどまったく見込めない現在、子育て出費が生活を圧迫し始めているので学校に関する費用などの優遇措置や支援などがあってくれるとすごく助かります。現在進行中や今から子どもを育てていく人達が1番に出てくる悩みではないでしょうか？

2人目が中々できません。けれど周りからは容赦なく「もう一人子どもを産んだら？」と言われ辛いです。不妊治療についてもっと理解と公の補助があれば良いと思います。

子育て、教育にもっと経済的支援があると、市・県・国が発展していくと思います。子ども・お年寄りには福祉関係の支援が必要です。その辺を最優先にして、家々の貧富の差をなくして欲しいです。能力があっても学校に進めない子や経済的余裕の有り無しで教育など差が出ることはよくないと思います。もっと大切にみんなで育てていくべきです。後、子育てしやすい社会を目指すと同時に妊娠を安心して出来る、妊娠を目指す世の中にならないと意味がありません。お金がかかりすぎてかわいそうです。

このアンケートは、私たち祖父母家庭が回答欄に記入する箇所がなく、親の総収入だけで判断している。ローン等さまざまな出費を考えていない。このアンケートは祖父母しか子育て出来ない現状を考えていない（早い話、祖父母が子育てしている家庭に金銭的な応援が欲しいということです）。

行政がしてくれても会社が中々理解してくれない。

こんなアンケートを取る前に、県みずから現場を見る。このアンケートには県がいかに県民をみていないかがわかった。

経済的支援を望みます。子どもを社会に出すまでの経済的負担を考えて、出産を控える方は多いのではないのでしょうか？

乳児の時より、中・高生になった方がお金がかかり大変なのに、子ども手当の金額に少し疑問を感じます。

今は上の子が中3、下の子が6年生で何も不自由と思うことは少なくなってきましたが、私が子育てをしている頃はJRやバスも体験させたくて乗せたいと思っても駅員さんやバスの運転手もこんなことも知らないの？という感じでとても冷たくあしらわれる事が多々ありました。普段は自分の車で出かけることが多く、料金やベビーカーを持って上の子をつれての行動は大変でした。後、トイレなどについている赤ちゃんを座らせる椅子なども、全部のトイレについている方が良いと思います。必要のない人が使っていて使えない、待たないといけないことが気になりました。男のトイレに入ることがないのですが男のトイレにも赤ちゃんを座らせる椅子が付いているのでしょうか？ミルクを飲ませる所やおむつを替える所も私たちの時は女性しか入れないような雰囲気がありました。その辺は改善して欲しいです。未来の子どもがすすすすく育つために・・・。

たくさんの支援制度や施策があっても、あまり身近に感じられない。利用する機会が少ない。利用できる条件が揃わないなど・・・。

就学前までは病院等が無料や500円等ですみませんが、小学校に入学すれば怪我・病気等増えますがお金がかかるので、すぐに病院に連れていけず家で様子を見てという事もあります。出来れば小学校の間だけでも医療費等の支援があれば助かると思います。

夏休みなどの長期休暇の時に子どもを預かってくれる場所が欲しい。4年生になって育成クラブが使えなくなった。6年生までにして欲しい。

大分はなさ過ぎる。道が悪くて危険。学童へ通っているが、常駐の方がいなくて不安。きちんと公務員の方の様に体制を整えるべき。

子どもの妊娠から学校卒業までの色々な手続きは煩わしいものがあります。それに伴う費用にも悩むところです。子どもを育てていくことに集中できるようにするためにも、手続きや費用等、行政が細かくアドバイスやプリント等でお知らせしたり、こちらが考えずとも済むようにしてもらえたなら子どもへの虐待などが減るかもしれません。少しでも子育てに関するストレスを減らして欲しいです。

自分の子どもの頃と比べて子どもの数が少なく遊ぶ友達もいなくて遊べる場所もなく、かわいそうだと思います。近くの神社が遊び場になっていたのですが、最近は駐車場として貸しているようで遊べる場所もなくなっています。公共の場所だと思っていたのですが、貸しているということは誰かの所有物だったんですね。

別府市

【就学前児童保護者】

今は子ども手当が出ていますが、所得制限のため減るとも聞いています。子どもを2人とも小さいときから保育園に入れていました。6時まで預かってもらえ、土曜日も保育があったので、とても助かったが、所得額で保育料が決まるので、月5万近く(1人)保育代に消え、仕方なく私立の幼稚園に移しました。幼稚園でも私立幼稚園の補助金申請で所得で引かかるので、申請したことがありません。所得が高いから国保も7万くらい、所得税もかなり払っています。所得があっても、うち1/3は返済分だったり、その分も所得となり税金対象となり、かなりきついです。

別府市は、市長の給料、退職金がかかなり高いです。(もっと下げるべき)生活保護も多いし、一生懸命休みもなく働いているのに。そういう人の方がゆったりと暮らしているのをみると、何とも言えません。休みの日も子どもを両親に預け、子どもにもかわいそうな思いをさせていると、日々思います。

別府市に関してですが、

県外からの引越して、子ども手当等の手続きに市役所へ行きました。そこで、何らかの支援情報が得られるかと思って行ったものの、壁に各センターの内容を貼っているだけで、手に取ることが出来ませんでした。そこで、「支援情報とか載っているものはないですか」と尋ねると、しばらくして別府市の支援情報が載っているパンフレットをいただきました。それをもとに支援センターへ行ったのですが、「お母さん、良かったですね。センターの存在を知らない人も多くて」とセンターの方の話。しかも支援センターにはラックがあり、パンフレットを持って帰れるようになっていました。

私が知り合った人は転勤で来た人が多いのですが、引越して市に入ってきたら必ず一冊渡すとか、子ども支援課等に持って帰れるように、分かりやすい所において置く等すれば、良いのではと思います。もし今改善されていたら申し訳ないですが、でも充実した内容なものもったいない。センター自体は、小学生と乳幼児の遊ぶ場が違い、安心して遊ばせられるので、とても良いと思うのですが。施設ばかり充実しても、それが子育て家庭に浸透しなければ、もったいないと思います。

別府公園にすべり台が設置されて子どもも喜んでいます。すべり台の他にも遊具が増えると、もっと利用しやすくなると思います。

上人が浜や餅が浜など海岸が整備され、とても利用しやすくなったので、ここにも遊具があるとすごくうれしいです。

別府市立図書館の駐車場を増やしてほしいです。利用したくてもいつも満車で行く気がなくなります。どこかに移転させる話はなくなったのでしょうか。せっかくの図書館が利用しづらいのはすごく残念。

少子化は2人目、3人目が欲しくても、経済的に不可能だったり、仕事を辞められない等の理由で、子どもを作れない人が沢山いることも原因だと思う。

保育園を増やして、働きやすい環境を作っても、全ての解決にはならないと思う。専業主婦で家で子どもをみたいけど仕方なく働かないといけない人を減らすよう考えた方

が良いと思う。男性の収入で生活できるようになれば、欲しい人は2人、3人と産む人もいると思います。

インフルエンザの予防接種を国の負担でしてほしい。

小学生までの医療費を1割にしてほしい。病院に行かない子が、原因を特定できていないままなので学校で風邪を広めてしまうから。

少子化について

今回のアンケートは、父親についての設問が多かったが、父親が子育てに参加すればよいという問題ではないと思う。母親の意識も変えていかなければならないのでは？自分の人生を大切にすることが多く、「子どもに時間をとられたくない」と思う女性は多くなっていると思う。「親になる」という事を高校生のうちから教えていく必要はないだろうか？（自分自身「親になる」事が30代過ぎてから考え出した。これでは子どもを育てる時間が少なくなってしまう。もっと早く結婚 出産をしておけば・・・と後悔ばかり）

大学を卒業しないと仕事がない世の中も間違っている。子育てに金はかかるし、晩婚になるもの当たり前、少子化や子育て環境についてよくアンケートを受けるが、親に聞いて解決できる問題ではないと思う。国や地方の行政がもっと考えてもらわなければ・・・？（お金ばらまいても、親が使うだけです。お金：結局税金ですから・・・）

すべての女性が、自分のキャリアと育児を両立したいと思っているわけではなく、家計が許す限り子どもたちを家で朝は学校へ送り出し、帰宅する子どものために家で待ってあげたいという女性も多いと思います。30代、40代の世代は県内に限らず、収入が父親のみでは充分でないため、母親も働かなければならない家庭が多く、保育施設も足りない状況だと思います。

もう少し父母のどちらかの収入がもっと足りてきて、共働きの家庭の数を減らせるよう、賃金や景気が良くなってもらえると本当の子育て支援になると思います。

女性が、保育園などに預ければ働きやすい子育てしやすい世の中になるというのは、どこか違っていても感じます。決して子育ては、人任せにするものではないような気がします。経済的、精神的に子どもたちに専念できる世の中になってほしいです。

少子化と言われていますが、私のまわりのお母さん仲間は3人目出産する人が今とても多いです。私自身も4人目妊娠中です。子育ては大変ですが、自分がとても成長します。やはり、もっと若い人にたくさん産んでほしい。そのためには、早く結婚してもらうために、男女の出会いの場や子育ての楽しさなどを知ってもらう機会などがもっとあればいいと思います。中高生ぐらいから子育ての大変さと楽しさや、将来子どもを産み育てていくんだという意識を持ってもらう事が大切だと思います。（望まない妊娠を防ぐなど・・・も含めて）

小さい子どもがいても安心して働けるようにもっとしてほしい（仕事を探している時に、小さな子どもがいると、あまりいい顔をされない時があったから）

一時預かりのできる保育所を増やしてほしい（利用したくても予約が一杯で利用できない事が多い）

子どもを連れて安心して遊べる施設（公園）がもっとあるといいです。（近くに公園があるのですが、フンの後始末や放し飼いなど犬の散歩をされている方のマナーが悪いと感じる

ことがあります。)

何をするにしても、子ども連れには不便なことが多く、お金もかかりすぎて、とても少子化を何とかしようとしているとは思えない。

予防接種を打て打て言う割りに任意ばかりで、結局お金ばかりかかる。

病院もせめて夜間に行ける所が市に一つでもよいから欲しい。

認可保育園に入れる条件も、あんなのでは厳しすぎるし、保育料も高過ぎる。

アンケートを作って配布できるお金があるのなら、その分、子育て支援に使って欲しい。

職場に産休後戻っても、子どもが病気のため急に休むことが多くなる。職場の人達の理解がもっと得られるように事業所に伝えてほしい。

別府で出産した後、他県へ転勤して、この春に戻って来ました。自然が多く、環境は良いと思いますが、ママ同士の出会いが本当に少ないと感じます。子どもが少ない事、気軽に集まる、会える所がない。関東にいたころは、公園に行けば同世代の子どもを連れてママが沢山いたので、その中で話しをすることがストレス発散となり、相談でき、悩みの解決になりました。

私はもともと他県の者ですが・・・大分の方は友達になるのにとっても時間がかかるなあと感じます。(一度仲良くなると、とてもよくしてくれるのですが・・・)県民性を考えると、出会う場を積極的に作ってくれるとありがたいです。

父子家庭の支援をお願いします。(母子家庭との差がある)

児童館もいいのですが、前々からママ友達とよく話していることは、子どもも遊ばせられ、その帰りに買物もできたら、親も子どもも両方楽しいし、助かるよね~!!ってことで、今現在よくママたちと話題に出るのは、別府トキハの何階かが丸々店舗が入ってなく閉ざされているので、そのフロア丸々別府市が借りて遊具やバルーンのジャングルジムやシーソーがあり、もちろん親子同伴のみと限定して遊べる場所にしては!!。そしたら、屋内で雨の心配をしなくてよいし、親子限定だから不審者の入る心配もない。そして何が良いかって、そのまま下に降りて買物して帰れる。ゲーム機などは一切置かず、あくまで児童館の延長で。こんなことが実現すれば、ママ達ゼーたい行きます。

子どもが病気になった時、休暇が取りづらいこともあると思うので、病児保育の拡充に力を入れてほしいと思います。(本当は親が付き添い看病するのが良いのは分かっていますが・・・)

子育てと仕事の調和が出来ている優良企業に対して、国から支援が出れば、離職せずに働けると思うし、会社も力を入れるのではと思います。

チャイルドシートが義務化され、チャイルドシートを使わないといけない年齢の子が3人いる場合、家族5人だとコンパクトカーやセダン車ではシートが取り付けられず、ミニバンへの買い替えが必要になってくる。子どもは欲しいが、車は買えないと思うと、子どもをあきらめてしまう。

人が歩く歩道をもっと整備してほしい。ベビーカーも押しにくい。

認可保育所の入所申し込みの際、市役所の担当者は、まず「希望のところに入れるか、希望の月に入れるか分からない」ということを最初に言いました。これでは不安がまず大きく

なります。できるだけ対処するというような対応をしてもらいたい。預けようとする人の気持ちを考えて言動が全くなかった。担当する職員の意識改革が必要だと強く思います。

休日の保育がないのが、今一番困っている事です。両親の共働きが当たり前のご時世で、医療・福祉やサービス業をはじめ、日曜日や祝日、お盆や年末年始等休みが取れない両親が多いのが今の現状で、その中で通っている保育園は休みになるため、非常に困っています。中津市の方では、日曜預かりをしてくださっているというお話を一度ニュースで拝見しました。これが県内全域で実現することを強く望みます。よろしくお願い致します。

別府市に認可保育園を増やしてほしい。全部満杯で1年以上も待機している状況。きちんと管理できているのか(本当に全員、保育園が必要なのか、働いていない家庭の子どもを預かっているのではないか・・・)不安になる。本当に必要な人が利用できていない!!

保育所が、本当に子どもたちがのびのび楽しく過ごせる場所になるように、大人の都合だけで行事を減らしたり、保育士がコロコロ変わったりすることのないようにしてほしい。「サービス業化」してしまっている(利益・効率ばかり考えて、子どものこと、親の気持ちを考えていない)保育所が増えてきているような気がします。保育士の数を増やしたり、子どもや親の気持ちもしっかりくみとった保育所づくりを県全体で支援してほしいです。

医療の面でも、市町村によって受診が無償になる年齢に違いがあるのも、かわいそうな気がします。親と行政と地域がお互いに協力し合って、子どもを安心してのびのび育てていけたらいいなと思っています。

年々、子育て支援サービスは良くなっていると思います。「こんなサービスもあるんだ～」というのも、数年前よりも多くあるし、パパサークル的なものも Good だと思います。共働きが増えているからこそ、子どもが辛いさみしい想いをしない、また預ける親が安心して心に余裕を持ちながら子育てできる社会になるといいなと思います。行政の努力に感謝しています。

福利厚生をしっかりした大企業や公務員には支援施策を受けやすいが、中小企業では難しいと思う。

子ども手当を充実してほしい。

病児保育を利用した事が何度かあるが、手続きに保育所の印鑑・主治医の印鑑など手間がかかる。朝、病気になる、当日預けるのは無理。「前日までに予約を」や「5名まで」など……。結局、預けられない。

インフルエンザの予防接種は、家族で接種すると何万もかかるのを何とか家計から捻出しています。小児を税金で接種するなど、本気で考えてください。

民間の保育所に預けていますが、先生たちも一生懸命です。民間の保育所にもきちんと補助が行くよう心からお願いします。

大分市のように別府市も、ゴミの分別をもっとしっかりしたら・・・と思います。きれいな自然を残していく、というのも子どもたちには必要ですね。大きなテーマですが、大切だと思います。

子どもの大学進学を考えると、頭が痛い。働かなくては生活できないのに、保育園に入れたりすると、すぐ病気になって仕事を早退せざるを得なくなり、病気が続くと給料がどんど

ん減っていつてしまいます。病児保育も1ヵ所しかないため、定員になると病児保育にも預けられず、また仕事に行けない日々が続きます。今は自分の母親がみてくれているので安心ですが、母も6、7、8月だけ働きに行くので、毎年不安です。病児保育施設を増やしてほしいです。

仕事をするために保育園に預けているので、行事は日曜日にもしてもらえると助かります。有給もあってないようなところが多いので、健診や保育園の行事等は行政側が保護者の勤務先に直接連絡し、休みを取れるように促してもらえたら……。他県の場合は、健診も集団ではなく個別に小児科で行っていた。そうすれば、待ち時間も減るかも。

本当に働かないといけない状況の人達のための保育所の充実を図るのは良いと思うが、そうではなく子どもをみるのが嫌だからと保育所に預けるという親が増えていると思う。そのために子ども自身の気持ちは無視され、親子関係ができなくなっているのでは？と思う。

子どもが1歳になるまでは、育児休暇がとれる保障が充実できれば、良いかなあ……。と思う。それができなくても、せめて、1歳になるまでは短時間勤務で保育園などに預ける時間を短くする。子どもも保育園に預けられる時間が長いのは負担もかかるし、可愛そうと感じるので……。一緒に過ごす時間も増えれば、親子関係の絆もより深くなるのでは……。親のニーズばかりにとらわれず、子どもの目線でニーズも必要ではないかなあと感じます。

近所に小さな子どもたちが遊べる公園があるといいなと思います。

子育てをしながら働くことは、とても大変です。未就学児特に3才以下の子どもがいると、突然体調が悪くなることも多く、仕事を急に休まなければならないといった状況が度々起こります。ただ今、仕事を探しているのですが、面接時に必ず「子どもが急に体調を悪くして休むことがありますか」と聞かれます。正直に話すと、結果は不合格です。子どもがいれば、お金もかかり仕事をしなければ食べていくのもやっとの状態でも、子どもがいることで仕事が無ければ、子どもをほしいと思っけていても理想通りには望めないと思います。誰もが経験していくことですし、いつまでも病気をするわけではないので、パートでも看護休暇のとれる制度があれば、子育てしやすいのになあと、とても思います。教職員や公務員の正規職員にはあります。

【小学生保護者】

小児科の夜間受診が出来る所がないので受診できるようにしてほしい。救急の時は大分市内まで行くので大変だと思います。乳児医療を小学生の間も無料にしてほしい。

経済的な支援というものが非常に大きい！！（経済的な理由を盾に社会に適応していない家庭がある。）

子どもの虐待で幼い命が奪われる事件がありました。両親のことよりも子どもが虐待されないことが重要だと思います。少しでも幼い命が助かるようにしていかなければいけないと思います。私は虐待で失明したり脳性麻痺になった子どもを見たことがあります。1人でも多くの子どもを虐待から救ってほしいと思います。

学校のトイレが和式で子どもが一日中トイレに行かないことがほぼ毎日なのでトイレを洋式にしてほしい。

もう少し子どもが安全に遊べる場を地域に作ってほしい。公園など木などで周りを囲みすぎると逆に危険。通学路などガードレールの充実など安全面にもっと配慮してほしい。子育てをするうえで教材など買うものが多い。児童クラブなどに関してももう少し経済的支援があってもよいのではないか。夫婦共働きで、子どもを預かってもらう施設を利用すると子どもの人数が多い分、負担も大きい。生活が楽にはならない。このような現状を考えると少子化は防ぎようがないのではないか？経済的負担が大きいと少子化脱出は難しいと思う。地域の方々の目をもっと向けられる環境づくりをすれば虐待もなくなる。

インフルエンザの予防接種を昔のように学校で集団接種してもらいたい。（アレルギー等の問題があると思うので希望者のみ）小学生までは医療費を無料にもらいたい。

子育てによる退職後の再就職活動に困難を感じる。認可保育園では就職している又は就職内定でない保育所入所は出来ず、保育所の入所と就職の内定と並行して行うことが難しい。ならし保育の時間など短時間勤務が認められる職場を見つけることも難しい。転勤などで県外から来たものにとって頼る身内がおらず、かといって公的支援の利用も経済的に負担がかかる。保育所入所の基準をもう少し広げてほしい。就職活動中で就業予定証明書がなくても認可保育所に入所できるようにしてもらうなどすると、もっと余裕を持って就職活動ができると思う。今の制度は、「保育所」が決まらないと仕事ができない。仕事が決まらないと保育園に入れないのでどちらから動いていっていいのかが分からない。

別府に引っ越してくるまでは、上の子ども含めて児童館には週1ぐらいで通っていた時もあり良かったんですが、別府では場所が分からず行きませんでした。

仕事をしていない人、祖父母と同居人でも保育園を利用できるようにするべきだと思います。育児に疲れた時、子どもを預ける所があるのはすごく助かります。それは仕事をしているしていないにかかわらず誰でも預けたいと思います。そうすることで育児の悩みや子どもへの虐待が少なくなると思います。私自身も保育園で預かってもらっている時に家事や用事を済ませることが出来、自分の時間を持つことが出来るので子どもと接せるときに心が広くなり優しくなれるのです。虐待をするなんて考えたこともありませんが、休日が続き、1人で3人の子どもをみる日が続くとはやはりイライラし手を出してしまいそうになります。大分は子育てするのにとても良い環境だと思いますが、保育園・私立幼稚園の施設の拡充をお願い

い致します。

子どもは知的障害児であります。放課後、日中一時支援を利用しています。時間の短さや休日の利用できるところが少ない（別府市）。休日に安心して利用できるスポーツクラブや子ども教室などが別府市にあれば利用したいと思う。

子を出産し仕事を休むたびに復職は出来るのですが、休んだ期間の遅れを感じる。仕方がないのだけど、後輩に追い越されている感じがして辛くなる。家族が協力してくれるので良いのですが、安心して預けられる場が保育園だけでなく地域にあったらいいと思います。年に1、2回、夜など。日曜日に子育てイベントがあると父が仕事の時など参加出来る。父の育児や家事への参加は、そう育ってきたから仕方がないこともあるが、次の息子も父の姿を見て男は家事・育児をしなくていい、しないものとなりそうなので、父の育児参加は必要。意識改革をどこかでしないとイケないのですが、すぐにはできないのでコツコツと口説いてます。

保育園の小学生版みたいなものを作ってほしい。時間関係なく、保育園と同様に利用者からお金をもらい、いつでも預かってくれるものを作ってほしい。

別府市には児童館が3つあります。私たちの住んでいる地域からは遠く、利用するには送迎が必要（校区外）です。公民館はありますが、児童館のような施設があると子どもたちも気軽に遊びに行ったり交流ができると思います。公民館は図書室のような部屋のみです。私が以前住んでいた地域では雪国のためか？体育館利用が出来ました。バドミントンやバスケットボールやドッチボールなど体を動かすことが出来たりして、今でもよい思い出となっています。うちの子どもたちは児童館で卓球や折り紙教室などを楽しんでいます。校区内にあるともっと利用できると思います。

子育てをしていくうえで、病気にかかった子どもをすぐに病院受診出来るように医療費の負担が少なくなれば良いと思います。

社会全体が子育てに対する理解がないといくら行政が努力しても意味がないと思います。もっと子どもを対象としたイベントなどを増やして世間の人達との交流の場を作ってほしいです。

子どもを産んで育てることの利点をもっとみんなに知ってもらいたい。昔に比べれば子育て支援は充実していると思う。

小学生の医療費がかかるので、無料にしてほしい。予防接種は無料にしてほしいです。紙面上だけでなく、本当に意見を役立てて欲しいです。

子ども手当 小学校の給食費に充てて欲しい。（各教材費も）医療費等、就学前の子供に対する優遇はあるが実際養育費が掛かるのは、小学校からだから。

子ども手当は廃止し、義務教育中の給食費・諸費などに充てて欲しい。給食の内容が、自分たちが子どもの頃より貧そうになっているのは未払いの人がいるからです。とにかく義務教育中は子どもの教育・医療にお金がかからないようにして、若い世代に子どもを産んで育てて欲しい。人口がこのまま減少すれば国家の危機となるでしょう。認可保育園もフルタイム共稼ぎの夫婦だと保育料が高額になってしまい何のために働いているのか分からないという声を聴きます。その為うちは一律保育料の私立無認可へ預けました。女性が社会進出し

ている今、産んだ後の保証制度を国市町村が確立しなければ出産に不安があり子どもの数は減少するばかりです。

いじめがあっても何も進歩しない。期待しません。いじめた者勝ちの別府市の市民性、こんな所に引っ越ししたことを悔やんでいます。

昨年、私が切迫流産で長期入院していた間、夫が一人で小1と3歳の二人の世話をしていました。学校・児童クラブ・保育園の先生方が協力してくださったけどフルタイムで働いて子供の世話は大変そうでした。うちは期間限定だったので何とか乗り切れたけど、1人親家庭の大変さを切に感じました。私自身、育休中という期間限定でいずれは職場に復帰できるので小さな子どもと一緒にいて社会に取り残されていく不安よりも、子育ての楽しさを感じる方が強いですが、経済的に厳しく子どもも言う事を聞かない年齢になると息が詰まってしまふと思います。知り合いに聞くと、父親の育児や家事の参加がほとんどないという声を良く聞きます。意識は本人だけでなく、職場・社会で「男が・・・」という影響が強いように感じます。仕事を理由にした言い訳が育児や家事でいっぱいになっている時の妻にとって、一番腹の立つ言葉です。取り残されているという意識が強くなり、子どもに「この子がいなければ・・・」というように向いてしまうのは怖いです。夫婦の宝は夫婦で守れる環境になってほしいです。

中津市

【就学前児童保護者】

認可保育園を増やしてほしい。

少子化というなら、もっと少子化に対して税金やなんかを使用してほしい。

夜間、小児を受け付ける病院がないのと同じ。市民病院を建て替えるが、立て替えても中身は変わらないと思う。ほとんど小児救急をみてくれない。

税金を納めてる家庭の子ども一人ひとりに平等に支援をしてほしい。

雨の日や天気が悪い時に室内で元気一杯遊べる場所が何箇所かほしい。公園はたくさんあるけど、室内公園が全くない。砂場とかブランコとかすべり台とかあれば、いいなあと思います。

公園等に防犯カメラをつけてほしい。

中津市は7カ月健診の後、1歳6ヵ月まで健診がない。大分市のように母子手帳に記載欄のある項目は、健診を実施してもらいたいです。

また、予防接種も各病院で平日限定・曜日限定がほとんどで、職場復帰後は大変困ります。大分市のように、患者が選べるような医療体制がほしいです。子どもに関して、医療の地域格差を感じています。

働く母親でも幼稚園に預けられるように、お預かり（別に5,500円支払う）の場合の時間帯をもう少し考えてほしいです。4時半までだと、預けたくても働いていると無理です。せっかく小学校に隣接しているのに、専業主婦か祖父母が迎えに行ける家庭しか預けられないというのが、理解できません。お預かり料が上がったとしても、せめて5時半まで預かってもらえたら、その地域で小学生に上がる子どもたちは、幼稚園に行ける子どもが多くなるのではないのでしょうか。

保育園や小学校での預かってもらえる時間が限られているため、仕事を選ばないといけなくて、収入にも限りが出てしまい、生活が大変になるので、もう少し長くみてもらえると助かる。

毎年、アンケートをとっているようだが、あまり変わっていない気がする。変わったと実感できない。

24時間体制の小児科はあるが、医師の対応に不満がある。他の病院の医師は、きちんと診察をしてくれたのに・・・。

仕事が忙しく、サポート体制などまったく知りません。家に配布される情報誌などでしか、情報を得ていないのが現実です。

保育時間が朝7:00から夜19:00までなどであると、働きやすいです。熱が出ると休まなくてはならず、子どもが小さいと就職に不利であり、子どもがいることを隠したくなります。子どもを預かる人がいるのかなど、子どもがいると本当に再就職に不利であり、苦労した。就職先でも家庭のあるなしに関係なく、残業もたくさんあり、次の子どもを産む気になりません。企業の意識改革を是非行っていただきたいと思います。

政権が変わってから、さらに生活が厳しく感じます。今年は地震もあり、夫の製造業の仕事にも影響が出て、家族6人で夫の給料が手取り17万ちょっとしかありません。この感じ

が地震があった3月から今も続いています。今年からは扶養控除の廃止もあり、さらに来年の6月から住民税も……。そのうえ、消費税も上がるとなると、さらに生活は苦しくなります。夫の給料は上がることはないのに、増税ばかりです。来年は、上の子は中学生、下の子は小学生になります。本当に生活していくのが、いっぱいいっぱいの世の中になってしまった。国にも期待はしていません。支持する党もありません。これから先、選挙に行くことは一生ありません。

地域によっての子育てのしやすさなどが、あるのでしょうか？中津市はそれなりに子育て支援をしてくれていると思いますが、大分市などに比べると施設が少ないです。でも、だから施設や場所を作ればいいというワケではないと思います。その場、その場の子育てするしかないのでは？このような調査で、あまり明確にしない方が良くと思います。

市・町など地域によって、子育てに対する支援がかなり違いを感じます。認可保育園は少なく、園児は多く、隅々まで目が届いていない、内服薬を飲ませてもらえない、保育園もあるようです。子どもばかり沢山集めても、肝心の教育や成長が正しくなされていない現状です。そして親への定期的集まり、子どもの成長を話し合う場をもう少し設けてほしい。

無認可保育園にも市の補助をお願いしたいです。全ての人は同様に税金を納めています。もっと無認可保育園の子どもが、良い環境で生活できるように働きかけていただきたいです。いろいろなサイクルの中で、心の歯車が合わず、ストレスがたまり、心や体の小さな子どもたちに害のない生活が送れるように、私たち親や大人がサポートして頑張りましょう。どうか、保育園に入っていない子どもたちにも、良い制度になりますように。

市内の中の地区によっては、遊ぶ所が街の方へ出ないと近場になかったり、通園・通学路が危険な道があったり、園が古かったりしている所もあるので、子どものことを思うのならば、きちんとそういう所も見直して改善してほしい。

東日本大震災のような災害が起きた場合、子どもたちを守る避難できる本当に安全な場所であるか確認も必要と思う。古い学校からきちんと改善しないと学校など避難とする場所も全国的に多いが、正直、心配。

子ども手当などあるが、親に金を渡しても子どものために貯金したり、子どものために使用しない人が多いと思う。保育園や幼稚園の無料化（親は働きに出れる）、小学校から中学校までの給食の料金 etc の無料化にしたらいいと思います。子どものためにお金を使ってほしいです。

産婦人科の充実(数が少なく、選べない) 市に1施設、異常分娩は近くの病院では困難。母乳保育をしている人に、おっぱいマッサージ、食事指導等アドバイスをしてくれる施設や病院。学童の充実。

小児科の充実 市の病院は紹介状がないと快く診てくれない。子どもの調子が悪いのに「いつ診れるか分からない。時間も分からない」と言われたことあり。とても不信感を持っている。行きたくないが、夜の救急時は行かざるを得ない。

不妊治療を充実させてほしい。助成の制度は、ありがたい。保険が使えるようになればと思う。

予防接種、健診など、休日にできるとありがたい。

他県から中津市に来て、出産・子育て中です。周囲に義父母や親類はいますが、何でも話せる友人はなかなかできませんでした。でも、愛育研究センターや、やわらぎ、桜っ子広場で、親子で参加してとても良い経験ができました。特に愛育研究センターでは、農業体験等、私自身でもやったことのない事を親子で楽しむことが出来、良かったです。桜っ子広場でも色々なイベントがあり、子育て中はなかなか外出する機会がないので、いい動機付けとなりました。

就労が決まってから保育所に入所だと、仕事を探すのも仕事につくのも大変。宇佐市などのように3ヵ月間、保育所に預けてその間に仕事を決められるようになってほしい。中津市は、とっても厳しい……

電話ではなく、気軽に相談できる窓口があれば……と思う。児童相談所だと、何か行きづらいので、もっと身近に相談できる場がほしい。

上の子が小学校に来春入学することで、医療費がかかるので、生活できるか不安になる。何か負担にならない方法があれば……と思う。

中津の幼稚園が1年保育と聞いてがっかりした。バスなどの交通機関もないし、子育てするには全くだめな町だと思う。「子育て満足度日本一」なんて、一生ムリだと思う。早く他の県に引っ越したいと思う。大分には住みたくない。車に乗れて当たり前みたいなところがある。乳幼児健診の場所が遠いし、バスもない。いちいちタクシーで行かないといけないのか？腹が立つ。本当に嫌いです。この町が！！

子どもを授かって5年。子どもをつれて遊べる場所や交流に強い興味を持っていたので、今は充実して楽しんでいます。でも、そういったことを知らずにいる人達も少なくないと感じています。もっと情報を発信したら、いいんじゃないかなあ~と思いました。

【小学生保護者】

保育園に入れなくて仕事したくても出来ないという人や近場に子どもの面倒を見てもらえる環境のない人のことを考えて病児保育や市立保育園の充実を考えてもらいたい。

以前、教育センターに遊びに行った時、子どもが遊び場から少し出ただけで、「床が傷つくからお母さんはちゃんと見ていてしからないと！！」と言われてとても驚きました。もちろん、皆が遊ぶ場所なので規則等は守らないといけないのは分かっているので子どもにも何度も言って聞かせましたが、少し目を離した隙に出てしまうので、そこまで言われると普段以上に神経を使わないといけなくなるのでそれ以来行っていません。他の人も同じように注意された人も同じように「いやな思いをした」と言っておりました。

昔に比べると子ども手当などあり、とっても助かっています。政府の都合で一時的なものになったり、高校無償化もいつまで続くか不安定です。安定した政策を望みます。

管理された公園が欲しいです。健康的に楽しむ公園、衛生的な公園。

もう少し男性が子育て意識が高まるような情報や場所があったらいいです。

公園の整備を行ってほしい。仕事が遅くなる時など学童が6時までなので遅くまで仕事が出来ないので学童でも親が遅くなる時は家まで送り届けるサービスがあってもよいのではないかと思う。

子どもが居る家庭には、家賃免除のある町もあります。経済負担を軽減するためにも中津市も大きい市なので考えてもらいたいです。

母子家庭は何もかも全部支援はあるけれど、父子家庭には何もありません。矛盾していると思います。せめて給食費・病院代を払わなくても良いほうにしてほしいと思います。父親は朝早く仕事に出て夜遅くなって帰ってくると子どもはもう寝ている時の方が多いので一緒に過ごす時間の方が少ないです。もう何を言っても通りません。結局祖父母が一番大変です。母子家庭・父子家庭を同じ扱いにしてほしい。

日田市

【就学前児童保護者】

大分県に引っ越してきたばかりなので、市内のサービス等分らないことも多いですが、色んな情報を元に親子で遊びに出れるようになったところです。

子どもには子ども同士の触れ合い、関わりが大切だと思うので、みんなが行きやすくなればいいかな。と思います。

保育園の入園のやり方をもう少しはっきりと説明してほしい。(市役所で)

入園できる・できないを早く知らせてもらいたい。制度がよくない。

出産、育児により、妻又は夫は休業や退職をしなければならない。退職の場合、再就職はなかなか難しく、働きたくても職はなく、経済的に苦しくなってしまうのが現状。経済的な公的支援(子ども手当など)は、どの家庭でも助かっているはず。出来れば、減額することなく、今後も続けてもらいたい。出産により専業主婦になってしまった人の優先就職などがあれば良いと思う。主婦が働きやすい場があることは、地域の活性化にもつながると思います。(主婦やママ達は元気がよいです！)

ささいなことですが、どうして男子トイレにはおむつ替え設備がないのだろう・・・と思います。「父親学級」に夫と参加したのですが、夕方7時からの開始の分しかなく、飲食業の夫は参加したくても、できませんでした。もっといろんな時間帯で「父親学級」を開くべきだと思います。参加義務を作れば、仕事をしていても一時抜けれる理由もでき、より参加もしやすくなります。父親も学ぶことにより、意識して育児してくれるようになり、子どもにとっても家族にとっても、良い環境づくりができます。

このような意識調査があることは、とっても嬉しく思います。今後、期待しています。

働きたくても保育園に空きがない。求職中の人は優先順位が低く、何年も待っているという人もいるらしいが、預けるところがないと、面接にも行けない。仕事が決まっても、もう何ヶ月も保育園が空くのを待っていて、4月入園でさえ、「希望保育園は難しいかも」と言われた。

小さい子どもがいると、支出は多くなるのに働く場所を見つけるのが大変で、収入は減ってしまうので、妊娠中や子育て中でもできる在宅ワークなどの紹介ホームページなどがあるといいなと思います。

昔は子どもがたくさんいたので、自分の子ができるまでに何かしら子どもを見たり世話をする機会があったと思うが、今は自分の子ができて初めてのことが多いと思う。生まれ育ったところで育児が出来れば少しはいいが、まったく知らない所で生活し、育児をするのは精神的に疲れる。分からないことだらけなのに、聞く人がいない。どこに相談してよいのかも分からない。分からないまま疲れもたまり、夫を責める悪循環。最近気づいたこと。夫もさせれば、夫なりのやり方で子の世話ができるということ。自分のペースややり方を求めてしまいが、私が夫と同じように出来ないことがあるように、夫も私のように出来ないことがある。お互いの気持ちに余裕があると、気づくことがある。しかし、実際のところ、そんなことはあまり多くない。いつも、何かに追われている感じ。支援してもらいたいことといって具体的なことは思いつかないけれど、お金よりも時間にゆとりがほしい。

保育園の保育料が高い。子ども手当にしろ、3才までは15,000円、3才以上は10,000円。3才からが何かとお金がかかる。経済的なことを考えてもらいたい。

子どもが遊びまわられるように公園なども増やしてほしい。

子どもを大分で育てたいと、思うようにしてもらいたい。もっと子どもと過ごす時間がほしいが、仕事の都合上そうはいかない。仕事をしていても保育料が高すぎて困る。小学生、中学生までも支援してもらいたい。

障がいを持つ子どもたちに対する園の受け入れや体制を整え、どんな子も楽しく通えるように工夫や理解を深めてほしい。

以前他県に住んでいましたが、第一子の妊娠を機会に日田に帰省しました。やはり両親が近くに住んでいる安心感もありましたが、この10年間、親戚や近所の方、職場の方々などの温かい気持ちと理解、援助があり、4人の子どもを生み、安心して育てられていることにとても感謝しています。きっと他県では、こういう風にいかなかったらと思う。

現在、保育所などで一時預かりの制度がありますが、先生数が少なかったりといった理由で、利用しにくいのがネックです。あまりいい顔をされません。確かに先生方も普段預かっている子どもに加え、初めての子どもが加わると、本当に大変だと思います。なので、まずは園や先生方をサポートして頂きたいです。そして、園によっては一時間だけ、こちらでは～時間という差があるので、全て統一して同じ状況で利用できるとういいます。

児童館が各小学校区に1つずつあるといいなと思います。今住んでいる所は車でないと行けないので、子どもたちが自分達で行ける所があると、もっとよいと思います。

今住んでいる町内に公園が1つもないので、作ってほしいです。遊ぶ場所がなくて、子どもたちが困ってます。

0才児を安心して預けられる所がほしい。

0才児と母親が集まれる所がほしい。子育て中、すごい孤独感があるので、同じくらいの月齢の子とその母親で集まれる所が0才からあればいいなと思う。

学童保育を民間協力で充実させてほしい。現在は少子化により学校も閉校となり、学級も閉級となっています。こういった「空き」を利用し、民間の保育士の方に来ていただき、学童保育の定員増やしていただきたい。

子ども手当は、本当に我が家には助かりました。今後も続けて欲しい。学校なども充実してほしい。

【小学生保護者】

生活するためには働かなくてはならない。その為休日夜間も施設に預けるしかないのだが、親子の接する時間がない。本当の意味での子育て支援をしてくれるのなら、子どもが一歳位までは保育が出来るような支援がほしい。首も座らないうちから保育所等に預けなければ生活できない大分の賃金の低さ。施設の充実も大切だと思うが、それを利用する暇もなければ意味がないと思います。

予防接種の無料化。お年寄りの意識改革（子どもたちの遊び場を奪われる）。医療費の無料化。学童保育の充実（人数が多くて希望しても通っている学校には入れない）。夜間診療（小児科）を希望。

保育料を安くする、医療費を無料にする、などの経済的支援を大きくしないといけないと思います。老人(大人)にかけるのと同じくらい教育や子育てにお金や設備をかけてほしい。

子育てよりも暮らしやすい大分県にして頂きたいです。暮らしやすい=子育て支援、少子化対策になるのでは。

子育ては本当に楽しい反面、とても大変な事でもあります。私自身、ありがたいことに4人の子どもに恵まれて、とても幸せに思っています。上は15歳、下は3歳です。仕事で本当に嫌な思いをすることが多いです。子どもが病気だと休むとの理由で面接も出来ないこともあり、仕事(パート)についても、やっぱり病気等で休むことが多かったり入院なども沢山してきました。頼れる親もいない中で悔し涙もいっぱい流して来ました。いつの時代もなんだかんだで、小さい子どもを持つ母親は仕事に就くのが大変だと感じています。仕事をしないと生活が出来ない、でもその仕事に就く事が難しいのです。この悪循環があるので中々子どもが増えない事もあると思います。もう少し、いえもっともっと小さい子どもを持つ母親の職場環境を良くして欲しい。子どもが一人くらいならまだ余裕があるかもしれませんが、4人もいると経済的にも大変です。その辺もしっかりやって欲しい。もっと子どもが産める日本にして欲しい。

最後に、虐待などで死んでいく子どもたちを救ってあげて欲しい。本当に本当に1人でも多く救ってあげて下さい。悲しすぎます。

子育て支援に関しては、経済的・精神的な部分を主に支援して頂けるとどの家庭でも助かると思います。

共働き世帯が安心して就労出来るように放課後児童クラブを充実させてほしい(祖父母等の同居家族がいても)。各地域に子どもが集う様な場所の拡充。

子どもが発熱した時でも預けるのが可能な施設の充実。保育所で受けてもらったことがあったが手続き等が多かった。身近での体制があると良いと思った。パートで仕事をしていたが子どもの病気で1週間程度休まなくてはならなかった。夫に有給を使って休んでもらったが、用事で休む場合は良いのに、育児休暇には嫌な顔をされた(休みはくれたが妻は何をしているのかと言われた)。男性の意識改革は十分必要です。前に勤めていた職場は産休制度実施ありとハローワークに出ていましたが、1回目の産休が終わって復帰した時に退職させられそうになり、2回目の時には産休を下さいと言ってもがんとして聞いてもらえず退職しました。これでは子ども一人も産めません。

公園に道具・アスレチックが少ないと思います。もっと子どもがたくさん遊べる様な大きな公園があるとわざわざ遠方に遊びに行かなくても良いので助かります。トイレなどの設備はおむつ替えコーナーは充実してきていますが幼児用便器がない所が多いです(特に男の子用)。

宛名の子どもを出産する少し前、上の子どもが双子で3歳だったので一時保育を希望して保育園へ預けたいと希望しましたが、双子が同じ保育園に入るのは無理だとの事で1人は大鶴へ、1人は有田の方へと言われました。違う所へ預けることに抵抗があった私はお断りしました。確かに二人一緒に入ることは大変だったかもしれませんが、双子を違う所に預かってもらうことが出来なかったことが残念で今もその事が頭の中に残っています。

子どもが3歳未満から保育園に預けて仕事をしていました。フルタイム勤務は子育て中には無理なためパート時間勤務でしたが、保育園料の高いことに驚きでした。パート代はすべて保育園料に飛んでいってしまい、何のために働いているかと思うほどでした。医療費助成制度助かります。父親が育休を取ることは職種によっては無理な職場が多い。

佐伯市

【就学前児童保護者】

働いているお母さんの支援も、もちろん大切だとは思いますが、でも、子どもが小さいのなんて、ほんの一瞬です。その短い期間を一緒にいたいと思い、在宅で育てているお母さんも沢山います。支援というと、働いているお母さんに注目することが多いように思います。家にいるけど、1人で子育てしているお母さんは“やりきれなくなる事”も多々あると思います。そういうお母さんにも、きちんと行き届く支援策が必要だと思います。

私の住む地域には児童館がありません。これから小学校へと行くことになって仕事をしていると家に誰もいないのでみてもらえないので、あつたら助かると思います。

子ども手当等経済的支援の充実がほしい。現実、とてもお金がかかるので。

私の住む地域は、子育てがしやすく近所の年配の方のボランティアさんが協力してくれ、子育てサロンが充実しています。

特別なことをしなくても、出かけていける場所があるのは、家庭で子育てしている私たちにはとても大切な場所だと思っています。子ども連れで気軽に出かけられる場所があるということは、何よりもありがたいことです。(出かける 友人ができる 相談しあえるetc)

私が住む市は、子育て支援がとても充実しているので、とても満足しています。一方で、同じ市の中でも地域によっては更に充実していたり、そうでなかったり・・・と不公平を感じることもあり、大分県全体でみると更に格差があるのかなと思います。子どもを育てるのに格差のないように是正してほしいと思います。

また、地域に産婦人科のある病院ができて、緊急時の搬送などよほどの事態がない限りは、安心して産むことができますが、地域医療貢献の費用を患者が負担をしなければならないことに疑問を感じます。妊娠・出産など、子どもが欲しい人が安心して産める病院を作っていくことは、行政の仕事であり、補助していくのは行政なのではいつも思っています。

現在は、佐伯市に住んでいます。大分市等にある病中・病後の保育施設がなく、今まで数度入院した時には、どうにか父母で休みを取って対応していました。良い意味で田舎なので、祖父母等との協力関係があり、ニーズも少ないのかもしれませんが、他地域から来た者にとっては、困ることが多々あります。

また、他市のサービスは、その市内の人優先もしくは限定なので、少しでもどうにか利用できる場があれば・・・と思います。また、同じように夜間、休日に利用できる施設もなく、仕事に支障がでる事もあります。気軽にいつでもどこでも利用できる施設があるとうれしいです。

上の子が保育園に行っている時に、下の子を出産して3ヵ月たつと母親が就労しないと、上の子が退園しないといけないのが納得できません。一般企業では、大体1年育休があるのに。母親は育児で大変なのに、上の子ども園で友達と遊んでいる方が楽しいと思います。せめて、10ヶ月は母親が就労しなくても、園で上の子をみてもらいたいと思います。

保育園に預けて働きたいのに子どもが小さくて、すぐ風邪をひいたりして預けても仕事ができないような気がして仕事できません。熱が出ても親が近くなら迎えとか行ってくれるけど片道40分もかかるし、気を使い毎回そうなるんじゃないかと思って、保育園に預けて働こ

うと思うのですが、勇気がありません。それに、仕事が母子家庭という状況でできるのか不安です。もっと、ひとり親が仕事をしやすくなるよう、子どもを預かる環境を整えてほしいです。

うちの夫も1人目から子育てに積極的ではなかったですが、だんだんと「子どもの今しかみれない成長を大切に」と言って来たら、どんどん積極的になっていきました。どの家族も、母親、父親と一緒に子育てできる世の中になってほしいですね。うちでは、私がしつけ役、パパがなぐさめる役となっています。私も、もっと子どもと向き合っていきたいです。

病気や障がい者への理解が広まるように、子ども、保護者に対して多く発信してほしいです。偏見がなくなると良いと思うので・・・。

経済的な支援として、予防接種で水ぼうそうやおたふく、インフルエンザなどの無料化または補助。

保育所の時間が短い。公立幼稚園が年長しかない。救急（小児科）が少ない。

店舗にベビーカーで入れるような広い通路があったり、オムツ替えや授乳ができるベビールームをもっと充実させてほしい。トイレの中にあるオムツの交換台を使用しているが、冬場はトイレの中はとても寒かったりする。また、母乳育児をしているが、授乳する場所がなくて困ることがある。

小児科ではなく、子どもの体調などの相談に専門的にのってもらえる場所がほしい。どこも小児科は混み合っているし、初めての子育てだと、小児科に連れて行くほうがいい状態なのか、家で様子をもても大丈夫なのかの判断が難しい時がある。

実際に子育てをしてみて、市街地の道路がベビーカーを押すのに不便だったり、子連れでの食事が大変だったり、小さなことがとても沢山です。特に大分市では色々なサービスもありますが、その他の市ではあまり子育て支援サービスが行われていないように感じます。店内で子どもがぐずった時、迷惑そうな方もいらっしゃいますが、子育ての先輩として助けてくれたら・・・と思った事もあります。

健診でも、私自身本当に悩んでいて相談したら、気にすることはないと、あっさり対応されたり、子育てに自信がなくなった事もありました。

子どもを保育園に預けたいが、母親が働かないと預けられないし、働くにしても周りに子どもを預けることが出来る親戚がいないので、子どもが具合が悪くなった時など仕事を休むのが難しく・・・。結局、働くことに不安があって保育園に預けることができないので、定員オーバーではない保育園などは希望があれば働いていない家庭の子でも入所できるようにしてほしい。

2人目、3人目の子どものとき、つわりがひどくて上の子の面倒をみるのが大変だったので、産前の保育所の入所期間をもっと融通がきくようにしてほしい。

子育て支援をいただいて二人の子どもを育てています。子どものいる暮らしは楽しく得るものも多いと感じています。できるなら子どもの数も多いほうが幸せも多いかなと思い、3人目が欲しいのですが、子どもを育てるにはお金もかかります。なんとか頑張っただけで子どもを育てたとしても、自分たちの老後の生活の問題が出てきます。どうしようかと思うばかりで、3人目の出産に踏み切れない現状です。未来に明るい社会を作ってください。

健診などの待ち時間が長いので、改善してほしい。

もっと、オムツ替えコーナー、洋式トイレ、授乳室などの場所を増やしてほしい。

記入する書類や就学する時の情報などをもっと詳しく教えてほしい。

赤ちゃんや子どもなど、騒いだりしても大丈夫で、親はゆっくりできるような食べる所を作してほしい。子どもの登下校の安全化。

一時預かりについてですが、家族を病院に連れて行くため利用しようと、近くの保育園に電話をしたところ「当日電話されても対応できない」と断られました。「冠婚葬祭の際は・・・」と書いてあったのに、「葬式等は急なのに矛盾している」と強く感じました。とても利用しにくいと思いました。

このようなアンケートを定期的にしてくれると、ありがたいです。

オムツ替え、授乳が気軽にできる場が、まだまだ少なく感じます。

地域に子育ての施設が多くありますが、その情報などが特定の場所に行かないと分からないのと、園庭開放などは口コミでしか分からないので、もっと簡単に分かるよう・・・ネット、情報誌など利用できたらな・・・と思いました。(そういった施設を知らない人が多くいます。)

保育園の入所には仕事をしてないといけない、だから保育園入所のために仕事をする人もいます。地域に子どもが少なく、子どもたちで遊ぶ所が少ないから。

数年後に働く予定ですが、学童が高いので3人が通うと不安があります。月5千円、せめて3人目は・・・などと安くなるシステムになると、すごく助かります。周りのお母さん方も言っています。

子育てしている人に対して職場の理解というのは、かなり重要な割合を占めているのではないかと思います。理解していただいていると思うだけで、心が軽くなり子育てと仕事の両立が成り立っていくように思います。制度として行政の方で何か職場に対して子育て理解への制度のようなものができるといいと思います。子育てはすばらしい面と大変な面とがあると思います。経験した人なら絶対に分かることがあると思います。子育ての大変さをみていて、うちの子は大きくなって結婚しても子どもは1人いればいいと言っている。子育ての大変さを理解していない職場の上司や同僚等が多く、子ども手当支給に対する批判も多い。職場では独身者も多いため、孤立状態となっている。今いる子どもたちが、将来の自分たちを支えてくれるという認識を持ってもらうようにしなければならないと思う。古い考え方を持った組織のトップや同僚等がいる限り、なかなか改善していかない。

大きな商業施設がほしい！すべてそろっているデパート 雨の日も買物できるPあり。オモチャ(ゲームセンター、遊ぶコーナー) フードコーナー(絵本の読み聞かせコーナーあり、イベントあり) ベビーコーナー(安い服、ベッド、ベビーカー) 食品コーナー、婦人服、100円均一、音楽コーナー、雑貨コーナー、家電、美容室、化粧品コーナー、カメラコーナー、クリーニング、薬局。1つの施設ですべて、そろえたい！！

公園を増やしてほしい。子ども用トイレの設置。雨天でも遊べるような施設があればよい。保育園の充実。

市によりやり方が違うのか、以前では健診や予防注射の知らせが、その都度あり、それに

より病院に行ったりしていたのだが、引越した先では自分で調べなくてはならない事もあり、病院などに問い合わせればよいのだが、うっかりしていると予防接種を受けていなかったり、健診の回数も以前の所より減っていたので、集団検診の時に初めて気づくこともあり、その違いに戸惑うこともあった。

佐伯市は自然も多く、子どもにとって良い環境かもしれないが、就学前の子どもと毎日過ごすには淋しい町だと思う。児童館や保育園に行くくらいしかなく、親子共に気分転換やゆっくり買物を楽しめる場所がない。月に何度かは大分市内まで1歳児と2人で出かけてはいるが、気軽に行ける距離ではない。

女性の社会復帰を支援しすぎて結果的に女性の家事、育児負担の増加、出産の高齢化、不妊等子どもの数減少につながっていると思います。私も子どもは欲しかったが、家事が全くできない夫で、勤務時間は長く、育児に対しても協力的でなく、実質1人で育児をする自信がなく産めなかった。社会的支援が充実しても、家庭内での協力が不足しては、育児は難しい。男性の育児休業、勤務時間短縮ができて、協力しない夫であれば、逆に女性の負担になりかねない。

子ども手当など金銭的支援があっても、親の金銭感覚次第で払わない人は絶対に払わないと思う。中・高生くらいからの金銭教育や、親になるための教育がもっと必要であり、母親・父親教育も不足していると思う。祖父母からの親としての教育を鵜呑みにすると、女性の負担は更に大きくなると思います。収入を得る事で父親の役割を果たしていると考えている男性が未だ多いが、女性の社会的立場の確立によって、更に父親の家庭内の居場所がなくなると思う。早期から男性の家庭内での役割を教育することが大切だと思います。現在、離婚して一人親ですが、子育て支援は、とても充実していると思います。

以前は仕事をしていましたが、子どもの病気で休みが多く、職場に居づらくなりやめました。今はもう仕事をしたいとは思いません。都会には病児保育などがありますが、佐伯市内は今現在ないようです。もう少し働くお母さん達に優しい社会であってほしいと思います。「仕事をしたくても、働きにくい社会」にしか思えません。その点をもう少し考えていただけたら。

インフルエンザ等の予防接種の金額がとても高くて、受けに行くことがなかなかできないので支援して欲しい。

【小学生保護者】

佐伯市に住んでいますが、近くの団地に公園があり子どもたちはよく利用していますが、サッカーボールが車にあたったとか、野球ボールがあたったなど学校に苦情があり自由に公園で遊べません。学校のグラウンドも部活動が利用しているため使えません。小さな子が邪魔にならない砂場で遊んでいても野球ボールがあたって怪我をしました。子どもがのびのび遊べる場所がありません。

講習を数時間受講する際に一時預かりがとても困難な事に驚きました。ファミ・サポは素人に預けるため不安で高額であり長時間預けるには向かないシステムで、転勤で身寄りのない方などは不便だろうと思います。保育のプロがキチンと預かってくれる施設や参観等の時に病児を見てくれる病院とのタイアップ施設があると助かります。

また、親子が気軽に立ち寄れる交流の場があれば転勤してきたり引っ越して来られた方々も地域になじめて安心した子育てができるのではないかと思います。主に子育てを担う母親の心の安定がなければ豊かな子育ては出来ないと思うので、日中ストレスをためない楽しい場を設けてあげると育児のトラブルが減少すると思うのですが。

放課後児童クラブですが、月々4,000円かかります。学校があるときはまだ良いのですが、夏休みなど長期休みのときは1人8,000円程度になり来年から2人分かると思うときついです。

市役所や県庁に子育て支援の課が設けられて、今は子育てしやすい世の中だと周りには思うかもしれませんが。子ども手当も児童手当に比べ金額も大きくなり医療費の自己負担もなくなりました。しかし少子化対策という意味ではあまり効果のあるものとは思えません。制度がめまぐるしく変わっていく中で3人目を作ろうという気にはなりません。子育てにかかる時間をこれ以上増やせないという理由が一番大きい。フルタイムで働いているので、PTAや学校行事で仕事を休むことが多いため他の人に迷惑をかけているという意識を強く持ちますし、時々仕事は優先しPTAに行かないこともあります。これがあと何年続くのだろうかと考えたらこれ以上子どもをつくることはできません。もっと親の意見を聞く場を設けてください。PTA・学校行事・クラブ活動は親の都合をもっと考えて制度してほしい。「子どもの為、子どもの為」ってこんな世の中おかしいとは思わないのか？

子どもを一時的に預かって頂ける施設が一番必要だと思います。さらに午後8時くらいまで預かって頂ければ助かる。

子育てをしない男性や、子育てが終わった人が考えることに、今現在のママの声を大事にしてほしい。期待はしていない！

他の家庭では事情が違いますが、我が家で限定した話で良ければ……。主人は、男は外出稼ぎ女は家を守る、という意識が根強くある人間です。夫の収入が妻や子を養うのに十分なものであれば、私のように「会社で自分の能力を活かしたいなどという能力を持たない」女性は子育てに専念し夫と子どもの笑顔をパワーとして生活できると思います。ですが、今の生活は夫の稼ぎでどうにかなるとしても、子どもの教育費や自分たちの年金への不安を考えれば女性もわずかばかりの収入を得るために働かざるをえません。外で働くことで子育てのサポートが必要になり、それを夫や社会に得ようとすればそれらに対して常に感謝

し頭を低くしていなければいけないような空気を感じてしまいます。共働きでなければ経済的に不安定な世の中であるのに、妻が子育てを一人で満足にできないことに、どこか後ろめたさを感じてしまうのです。夫一人の収入で生活でき、老後の社会保障も充実して入れればもう二人くらい子どもを産みたかった。40歳を目前にしてかなわない夢ですが。

経済的・金銭的に余裕があればもっとゆとりを持って子育て出来る。毎日ピリピリ時間に追われている気がする。保育園に入所する際、仕事先を見つけていないと入所できない等、苦でした。子どもが病気した時は休みます、という仕事が決まらず大変でした。今は職場の理解のある会社に入れたので良かったですが、私と同じように悩んでいる若いお母さんはたくさんいると思います。交代勤務や日曜日出勤の仕事が多すぎる。日曜日や祝日・年末年始に一時預かりの場があったらいいと思います。

南部は小児科医療が崩壊寸前です。子育てサイトの情報などもっとアピールして親世代に知らせるべき。県の取り組みが可視化できていないのではないのでしょうか？

市内の飲食店でまだ禁煙席などをしていない所があるのでぜひ統一してほしい。子どもに喘息があり、隣でタバコを吸われるとすごく不快な気持ちになるので。子どもと一緒に行くようなお店（飲食店）は是非そうしてもらいたい。

子どもへの虐待が後を絶たない現実に胸が痛みます。虐待は連鎖していく可能性がとても大きく虐待された子どもが親になった時にまた同じことを繰り返す危険があると思います。この負の連鎖を食い止めるために、早め早めのケアが必要だと思うので小中高（大学）のすべての教育現場の中で今以上にもっと道徳の時間をとり、物の善悪だけでなく命の教育を積極的に行っていくことが大切ではないのでしょうか。これはいじめや自殺問題などにおいても同じだと思います。せっかく生まれてきたのにこれらで命を落としていく子どもが多いことに危機を感じます。

問 33（子ども・子育てにおいて重要と考えること）に書かれている、1～12はすべて必要だと思います。未来の日本が外国に乗っ取られないようにしっかりと精神力を持った子どもたちになってほしいと思います。我が家も家庭環境や食事にも気を配り子育てしています。大分県は全国的にも子育て支援全般に力を入れている方だと思います。今後も期待しています。

県外から越してきましたが、とても子育てしやすい環境です。いろいろサービスが充実しているのですがそれを利用できない方々（金銭的・人間関係的）が心配です。

インフルエンザの予防接種の金額を補助して欲しい。1人3,500円×2回＝7,000円です。負担が大きいです。3人もいるので。

臼杵市

【就学前児童保護者】

今、3人目を作るか悩んでいます。仕事をまた1年間休むこと、職場復帰しても、すぐに病気になって看病のため仕事を休まないといけない事、妊娠中に仕事を続けなければならない事（育児休暇をとるため）、金銭的な事、住宅の事情……。デメリットばかりが頭に浮かび悩みます。ただ、小さな赤ちゃんを見ると、もう一度育てたい、3人いた方が絶対楽しい、かわいい赤ちゃんがほしい、と思います。2人が女の子なので、もう1人頑張れば男の子が産まれるかも……。いろいろ思いますが、やはりデメリットを考えると「2人いれば、いいかなあ」と思います。旦那も「2人でいいよ」と言ってくれますが、野球大好きな旦那のために男の子を産んであげたい……。もう、頭の中グチャグチャで「できたら生もう」と思っています。会社が3人目をすすめてくれる雰囲気なら、もっと休みやすいのに……。3回育休をとった事のある人がいる会社を表彰する制度とかあると、いいのになあ……。仕事と育児、難しいです。

現在住んでいる地域が子育てしやすいと思ったことはありません。子どもが安心して遊べる施設、公園なども不足していると思うので、遠出して遊ばせています。

母子家庭になったばかりですが、市の対応も頼りなく感じられ、あまり相談しようという気にはなりません。

仕事をしなければ生活できないので、働いても働いた分、助成金は減るものの、子育てしながら高い賃金の会社での就業は望めないため、将来の生活が不安です。

このようなアンケートに答えたところで、改善されるとあまり期待はできないと分かっていますが、少しでも色々な事が改善されるのであれば、どうかよろしく願い致します。

施設やサービスももちろんですが、一番は経済的な支援が必要。仕事をしていても保育料に半分は消えてしまう上、子どもの病気や保育、学校行事で休みが多くなると収入も減る。職場も理解が少ないため働きづらい。子育て支援は、経済的支援と職場環境を整えることが一番必要。

保育園に預けていますが、とにかく保育料が高いので、そのためのパート代となっています。それが、不満です。

仕事がお休みのときは、よく保健センターのプレイルームを利用させていただいています。何が良いかというと、安全、広い、雨天でも遊べるなど。でも、土日は閉まっているので、父親が育児で、もし雨天のときは、うちで制限された中で遊ばせないといけない。近所で遊ぶ所も少ないので、開放してほしい。

もっとたくさん公園がほしいです。遊具がなくても広場でもサッカーなどできると思うからです。家の周りには広場がなくて、野球やサッカーができる所がありません。子どもは遊びたくても、隣の車があるからなどで遊べません。

お疲れ様です。現在、主婦をしながら子育てをしています。私の場合ですが、預けられる人がいないので、仕事もためらっています。熱を出されては迎えに行ったり、仕事を休んだり、職場に気を使うと友人の話を聞くとおさらです。出産も大変困りました。上の子のお世話をする人がいないので、主人に休みをお願いしたのですが無理でした。どうにかなった

のは良かったのですが、とてもストレスがたまりました。保育所等も考えたのですが、とても経済的に無理でもあります。今すぐ私も仕事をした方が良くらい厳しいのですが、反面子育てはとても楽しいです。今しかない時間を楽しんでいます。

父親の子育ての協力は、母親にとっても精神的に支えられます。今、出産で父親が産休をもらえるのは市役所だけという声も多くあります。呼びかけも大事ですが、呼びかけだけでは限界があります。日本一を目指すくらいなら、もっと対策を、行動を見せてほしいです。大分県、どこの地域に居ても安心して子育てが出来ることを願っています。まだまだ道のりはかなり遠いかと思いますが、私の子どもたちには私のような苦労はなく、安心して出産、育児をしてほしいと心底思いました。幅広い支援を願います。

臼杵市在住です。津久見市など芝の公園がありますが、臼杵市はありません。あったとしてもアスレチックなので、小さな子どもたちは遊びにくいです。小さい子どもが遊べる公園がほしいです。銀行などオムツ替えのできる所はありますが、休日に外出した場合、銀行は営業していないので使えません。休日に使える場所が増えてほしいです。

臼杵市は田舎なので、子どもの遊び場は自然があるから沢山ありそうに思いますが、実際は中心部等は観光のためか児童公園の遊具が撤去され、年寄り向けの景観を重視したような町並みになってしまいました。観光客はファミリーだっているから、中心部にそれに合った公園を作っても良いと思います。また、市浜校区は公園が少なく、小学生の子どもたちがボール遊び等、色々遊ぶスペースもなく、車の出入りも多く危険で、近くの年寄りからはウルサイ等文句を言われて、ひやひやしなながらアパートの狭い所で遠慮しながら遊んだりしていました。空き地は地主がいるので、遊べません。大分市はその点、公園も整備され、子育てに必要な施設、ネットワーク等、環境も整っているように思います。リーフデわんパークという山の上に公園があるが、人が寄り付きにくく、日ごろは大人でも1人で行ったらこわいくらいの危険な雰囲気を感じる場所にあります。子育てサークルでは、2歳未満ぐらいの小さい子を遊ばせる遊具がないので、わざわざ大分や津久見の公園へ行ったりしています。

高齢化ですが、これからの日本を担う子育てに、教育にお金をかけてほしいです。先生の数を増やしてください。先生は忙しく、いっぱいいっぱいなので、子どもたちみんなに目が届きません。

親子で参加できる施設の建設を希望します。パークプレイス等は、よく利用させてもらっています。(大人も子どもも安らげるオープンスペース)

大分市は比較的いろんな機関が充実されていはいるが、大分市以外の市町村は使いたい機関がなかったりして困ることが多い。大分市の機関(児童館、病児・病後児保育他)を他の市町村の住民でも使えるようにしてもらいたい。

医療費がかかりだすと、経済的に負担がかかるので不安があります。

予防接種等も有料の分は子どもの数が多いほど、負担だと思います。

臼杵は未就園児が遊ぶ場所がないように思います。毎日開放している子どもとママが遊べるような場所がほしかったです。

就労したいと思っているけど、時間が合わず見つけにくい。

政策等で高校の授業料無料化等訴えられていますが、産んですぐのほうがお金がかかるた

め、子どもを産もうとする人が減っているのでは……。実際、保育料が高すぎます。そちらの方を無料にして欲しいです。幼稚園は補助が出るのに保育園は2人目から半額となりますが、それも3才まで……。頑張ってもお金はなく、将来が不安です。それでは皆産もうと考えなくなるのではないのでしょうか。

先日、子どもが病気で保育園を休まなくてはならず、誰も仕事を休めず、病児保育がうちの地域でも始まったのでお願いしようと連絡をしたら、今日は昼までしかみれないと言われました。ちょうど土曜日だったのですが、パンフレットには夕方17時までみてもらえると書いていたので、お願いしたのに、その一言……。何か理由はあったのかもしれませんが、パンフレットにそう記載されているのなら責任をもって仕事してほしいです。私たちは最後の砦で連絡したのに、何のための病児保育が分かりません。そんなことなら病児保育の看板を掲げないでほしいです。

子どもは将来の宝です。子どもが育たない国はつぶれてしまうと思います。些細なことでも、真剣に考えてほしいと思います。

中学生までの医療費を免除もしくはサポートしてほしいです！！

子育て支援とよく言うが、そのようなサービス等を行っていること自体知らない人が多いように思う。そして、どこか参加しにくいなどがあるので、参加しやすい雰囲気や内容にしてほしい。実際、サークルなど参加しているが、0才～1才児では無理な内容が多かったり。近くに同世代の子が少しいるが、一緒に遊ぶ機会がほとんどなく、公園にも母子で行くことがほとんどで、私が子どもだった時のように、もっと子どもの声がたくさん聞けたり、ベビーカーを押した方が見受けられることを願うばかりです。

【小学生保護者】

子ども手当は必要ない。1人5千円の児童手当に戻すべき。就学前の医療費無料も必要ない。1回につき500円とか一部負担させなければもっと医療費が膨らむ。ドラッグストアで対応できそうなものまで病院に診察に来る。病院に勤務しているので子どもたちをよく見るが、とても騒がしい子多い。親は全く叱らない。公共の場では騒がない、とか走り回らないなど常識的なことに欠けている。子どもがすることだからと甘えさせる親も多い。上記のような子育て支援が若い親たちを甘やかすことにある。子育ては大変でお金がかかるものだと認識させることも必要。就学前にきちんと身の回りのことを覚えさせなければ小学校へ上がって教員が大変な目にあう。本当に必要なものは「親育て!!」。

子育て世帯に対して、虐待等への関心が高まっているのは良くないことではありますが、本当にしつけをして怒ることも外ではしにくい状況も感じます。親自身もまだまだ未熟な面が多いので、もう少し温かな目を向けてほしいです。フルタイムで働いており、昔よりは色々な面でサポートが受けられるようになってきましたが、もう少し気軽に利用できるような、そして子供がのびのび遊ぶことが出来るような公園等の整備をしてほしいです。市内でそういう施設が充実すれば経済効果も少しはあるかと思えます。

児童手当は1人当たり1万円で良いのだが夫の扶養に入ってほしい。税が高くなるのはいやだ。

福祉サービスについて見直すところもあっては良いのでは!?ひとり親家庭に対する支援については曖昧なものが多くその基準も様々。ひとり親であっても両親揃っていても、子育てに対しては平等で良いのではと思う。子どもに対しては多少の施策はひとり親家庭にあってもよいと思うが親に対してはどうかと思う。本当に必要なのは他のサービス等でカバーできる世の中になっていると思う。あくまでも子供は親の犠牲で生じたことに対しての被害者であるので、子どもにはサービスは必要になってくると思うが、ひとり親に対してはかえって自立への妨げとなる「甘え」になっているように感じる。離婚してもすぐに事実的に一緒にいたりする人も多く、それを法できちんと管理できるかが疑問である。そのことに対して時間をさくのであれば他のことに目を向けてほしい。

児童手当をもっと増やしてほしい。

小学生になると病院受診時無料ではなくなる。情報で知っていれば就学前に中耳炎・虫歯などは完治させておけばよかったと思う。喘息などはひどいと小学生になっても内服通院が必要になるので助成などがあれば助かります。正直自分が癌になり手術をするとそれ以前のように働けなくなりました。子どもの通学などにかかる費用など経済的なことが心配です。親が健康であっても病気になっても経済的な問題が子どもの進路の妨げにならない世の中になればいいと思います。

仕事と子育ての両立のためにも職場の体制が変わるといいと思います。今は子どもが3歳未満までは支援があるのですが、それが就学前までは勤務時間は短めでもいい、などがあれば子育てをしながらでも仕事が続けられる気がします。

以前保育サポーターなど市や県2か所で受講しました。全て中途半端で終わり入会金など入れたとたんに終わりになり、何のために受けたかわからない。今もファミリーサポーター

などをしていましたがびっくりです。

白杵市は少子化に伴い高校の統合が進み、家から通学できる学校が非常に少ないです。自宅から通学しても選択幅がなく市外へ通えば親の経済的負担も大きくなります。このような環境で将来を考えると子育てに非常に不安があります。家を新築するのであれば子育てに多くの選択肢のある大分市内へと言う若い人が周りに多くいます。今現在子どもは9歳ですが将来のことを考えると自分たちの学生の時とは違い住みにくい環境だと思えます。

大分県は男性の育児参加時間が全国最下位だとか……。とても残念です。男性が乳幼児時期の育児から積極的に関わっていけるように土日などに各種教室を開催したり、まず足がかりとなる行政指導の啓発が必要かもしれません。ハード面の整備においても、県内市町村においてバラつきがあり大分市の整備された公園などには、たくさんの家族連れが見られるのに、他は……。といった感じです。市町村の施策によってバラつきがあるのは仕方ないですが、大分県の施策で県内のそういった格差が少しでもカバーできるよう積極的な取り組みをお願いしたいです。県の施策で何か育児に関して「良かった」と思える事業を展開していただくことを期待しています。

子どもたちが外でおもいきり遊べる場所がなくなっている。

色々と子育てに関しての意見などを色々書いていたのもものすごく勉強になりました。今後も色々と子育てに関する情報を調べて勉強していきたいです。

今の子どもが高校生になる頃に、近くに高校がない為、同市もしくは他市の高校に通うことになるのですが、バス通学になり交通費が毎月かかります。母子家庭などの交通費援助があれば助かります。

夜仕事をしたり遅くなることも多いので夜間まで見てくれる施設を増やしてほしいです。

高校へ通学するのが不便。バス代・電車代等の費用も心配。小さいころは病気がちで夜間診療してくれる病院を探すのが大変でした。「子育て支援」……。でも小学校では図書費の負担や教材費の負担が増えています。給食費の補助があると嬉しいと思います。

子どもが安全で過ごせる地域なので助かっています。これからもみんなで子どもたちを見守っていきたいと思います。

周りは老人を対策に考えていると思う。未来ある子どもの事を考えてほしい。

大分県の男性の育児参加は低いと聞いています。家事も同様に、自分の将来の為に自立する事を子どもとともに意識を持っていく事が日本男性はとても必要だと感じます。老人と関わる仕事をしていますが年を取ると本当に家事育児の経験は大切です。

津久見市

【就学前児童保護者】

子育てや教育にとってもお金がかかります。

一番は出産、育児休暇終了後、母親が仕事をできる環境をつくることだと思います。

子どもの多い家庭は、金銭面で苦しいので小学校卒業まで医療費の負担をなくしてもらえると助かります。

車の運転マナーが悪いので、子どもを安心して外で遊ばせられない。

児童クラブへの補助をしてもらいたい。

子どもの教育に関する事は、支援してほしい。給食費や学校に関する事は、必ず必要だと思う。

子どもたちの学びに対する欲求を満たしてあげたい。例えば、美術館や文化財などは、子どもは無料で入れたりすれば、何度も行けるし、とても重要な事だと思います。

あと、重要な事は、支援施策がぶれない事だと思います。今年と来年、5年後など、見通しの立たない思いつきは解決につながらないと思います。

保育園に入れているが、保育料が高すぎる。子どもが小さいため夜勤等ができないので、パート社員にしかねらず賃金が低い。子どもより年寄りを大切に（お金をかけ過ぎ）しているように感じる。

送り返せと書いているのに、封筒にシールもついていないのが、どうなのかと思います。

国が、県が、市がもっと経済的にサポートすべき。

気軽に安く預けられる保育園や幼稚園、託児等の場所がほしい。

世の母親は疲れています。ワーキングママ、専業主婦に癒しの場がほしい。

以前は子育てサークルがもう少しあったが、補助金の減額によるためなのか、一つにサークルがまとめられてしまったので、場所も遠くなり、二男を遊ばせる場所が近くにない。

主人が仕事の時間帯が不規則で残業も多く、なかなか子どもと一緒にいる時間もなく、家庭内のサポートが乏しい。

保戸島に住んでいるため、救急の病気に対応した救急船の配備をお願いしたい。

幼稚園児も少ないため、教育に関する経済的支援をお願いしたい。島に子どもを残すよう、県・市が一体となった支援をお願いします。

子育てを支援するために色々な取組が展開されていますが、時々疑問に思うこともあります。育児をうまく出来ずに虐待をしてしまうよりは、親や預かり保育を利用してリフレッシュすることやフルタイムの仕事をしているため、保育所を利用している人が世間では当たり前の子育て方法になってます。そこで、私自身が思うことは、育てることを人に任せないといけないなら、子どもを作らなければよいのにと思います。子どもを育てるということは多くの手助けが必要ですが、最近の親は手助けではなく産む事はするが「育てるのは人任せ」という気がしてなりません。

ベテランお母さん達と若いお母さん達の子育てに対する意識のズレを直す場が欲しいと思います。若いお母さんは、昔話（おばあちゃんの体験談）を聞く機会がないんだと思います。知識がないから意識もできないんだと、この頃つくづく感じます。広く伝わる方法は、

TVです！

出産・妊娠などに対する支援や施策はある程度充実してきたかのようにみえますが、その後大きくなるにつれての教育や、母親の仕事への就労環境、進学・就労に関してはまだまだだと思います。先が見えないために、子どもは1人で充分と感じている方の話も耳にします。本当に安心して子育てできる環境というのは「子育て」「教育」「就職」といった個々の問題を大きなくくり「輪」でつないで見る目が必要だと思います。

その中で派生した問題に対する対策だと思います。その思いで活動されている方と目の前の仕事にだけ活動されている方で考えが違くとサービスを受けるこちら側に不便が生じます。そのサービスがなぜ必要なのか、受ける立場になって考えてほしいです。また、こちらの受ける側に対する情報提供をもっとしていただくと、それなりに行動ができると思います。何も知らない人に教えるつもりでお願いします。実際、子育てに関する事柄は、その立場にならないと知りませんので。

【小学生保護者】

予防接種（特にインフルエンザ）の無料化。市が少しでも補助してもらいたい。任意の予防接種も同様。

近年、若い夫婦が簡単に離婚をし、親に頼り、子どもを放って遊んでいたりと、親に甘えながら仕事も気軽なパートのみ。子ども手当のほか母子手当がもらえるので安易に離婚する家庭が多くみられます。何かにつけて母子、片親であることを理由づけ、昔は子どものためにと離婚せず頑張っていたもの。子育ての時期は自分よりも子どものために生きていくべきでは。本当に手当が必要な所に使うべき。

もう少し子育てしやすい環境や設備にしてもらいたいです。小児科の先生もあまり足りていない気がします。なので子育てに対する設備が増えれば少子化対策にもつながるのでは？と思います。幼稚園・保育園が増えれば共働きの家庭は助かると思います。

現在、小2男子を育てている母親です。子育て支援については政局が変わるたびに振り回されている感があります。しかし地域や家庭で情報を得て、賢く利用していけるものは利用しようと思います。まずは家庭環境をしっかりとさせ、ぶれない子育てを心がけています。アンケートだけでは本質は見えてこないと思いますがしっかり集計分析をして、今度の大分県の指針となるべくプランを立てていただきたいと思っています。期待していますよ。頑張ってください。

幼児期には医療費が無料でしたので風邪をひきかけた時にはすぐに小児科に連れていっていましたが。今も鼻水が出始めたりした時はすぐに連れて行くけど小学生になると医療費の負担があるので気持ち的には痛いです。

竹田市

【就学前児童保護者】

竹田市には、子どもや子ども連れの親が集える公園がない。児童館が少ない。産婦人科がない。育児休業を取った父親への支援がない。もっと県や市から情報がほしい。

託児つきの行事などを増やし、子どもを預けて親が参加しリフレッシュできる機会を！

空き家を安く貸し出す。子どもの遊ぶ広場を作る。病院、保育所。

フィンランドのようになれば、増える。

小学3年生くらいまで医療費が無料だと助かります。

高校を義務教育にしてほしい。そして、子ども手当に入れてほしい。実際、高校生はお金がかかるし・・・。

男子トイレにもおむつ替シートを設置してほしい。父子の方は、とても困ると思います。

公共の交通網を充実してほしい。竹田市は、車がないと生活できません。

医療の充実。市街地や都会との差がありすぎでは？

出産前や出産後の制度が良いと、子どもを産む人が増えると思う。

竹田市に産婦人科があるといい。

もっと子どもが遊べる公園や設備があると良いと思う。

竹田市に病児保育してくれる施設があってほしい。

我が家の場合、子どもに障がいがある関係上、医療的配置のない保育所等では、お世話になることができません。本回答についても、その点で選択肢が合致しにくいものがありました。

子どもはほしいけど、今産休を取るともう戻る場所がなくなるかな？3人育てながら働けるかな？でも働かないと、3人目は苦しいかなといういろいろ考えます。昔からみんなしてきたことかもしれないけど、保育や学童など全然足りていない状況での子育てにやはり困難を感じます。久住です。日曜日、祝日、年末年始も働く夫婦です。子どもが病気の時、病気の後、久住はすごく恵まれていない地域だと思う。(久住だけとは、思わないが)いろいろな制度があっても、利用できなければ意味がない。

竹田市に住んでいるのですが、ファミリー向け住宅は少なく、子どもも少なく、児童館もなく、図書館は危険です。駐車場は数台分で、坂を子どもと上る感じ。子育て広場はありますが、開所が14:30までで、それ以降は児童クラブが利用することとなっていて、子どもと長く安心して遊ばせる所が不足していると思う。特に、土日祝の子育て広場が休みの日は、本当に行く所がなく、家で閉じこもる状況。田舎で空気はおいしいが、子育て施設の充実より、明らかに老人が多い。

全てに満足した育児は出来ないでしょうが、市町村ごとにもあまりにもサービスが違いすぎる。

一時預かりを利用した事があるのですが、保育園の都合などで利用したい日に出来ないことがあり困った。もう少し、利用しやすいようにしてほしい。(手続きが面倒)

調査に費用を使うより対策に使ってほしい。

育児休暇中、上の子どもは保育所を退所しなければならない。子育ては母親1人でしると、突き放された気持ちになる。支援センターまで車で30分以上かかり、小さい子どもを複数

連れて行くのは大変です。地元の子育てサークルは利用している人も少なく、スタッフがい
ないため、やはり大変です。育休中も保育所を継続して行かせてほしい。

“イクメン”という言葉が広まり、父親も育児へ参加してきているというが、**現実**は夫へ
不満を持っている母親が多いと思う。紙面だけでなく、生の声を聞いてほしい。

近隣に子どもが遊べる所(公園)がない。活発に遊べる場の提供。

**産後の上の子の受け入れ。保育所も期間限定で、保育を継続してもらうには早期に仕事復
帰するしかない。産後も上の子どもを預けられる場がほしい。**

私の住んでいる竹田市は、**公園が少なく子どもたちを安全に遊ばせる場所がない**です。

**病児・病後児保育園もなく、働くパパママにとっては、とても働くのに大変な思いをしな
くてはいけません。**

**保育園に入りたくても、入れない子どもたちが周りにたくさんいます。どうかしてほし
いです。**

父も母も同居しているのに父は仕事場も遠く、**仕事時間も長い**ため、ほとんど母が育児・
家事をしている。常勤で働いているので、母子家庭のようである。子どもが悪くなっても、
父親はすぐに対応もできないので、**いつも仕事を早退しなければならないのは母親**である。
母親の負担が大きい。が、育児に、家事、仕事をするのに一生懸命なので、**大変だ**と思った
ことはないです。いろいろすることもあります。子どもを見ていると、笑顔にもなります。

土・日・祝日の保育も考えて頂きたい。

病児・病後児保育の充実。

【小学生保護者】

郡部に若い人が住めるように考えてほしい。子どもが少ないので困る。

子どもが小さいほど働ける場所が少なく、日曜祝日が休みとかになるとまだ働く場所が少ない。それを理由に落とされることがあった。もっと企業が子育て支援に協力すべきだと思う。

私の長男は発達障がい（自閉症）の診断を受けており、長女もその傾向があります。私たち家族は今年の春に関西から地元の大分へUターンで戻ってきましたが、発達障がい児や未就学児の集うような施設等が全くないことに驚きました。

平日の昼間、乳幼児を連れて自由に遊べる室内施設がなく、若いお母さん方はいったいどこで過ごしているのですか？又、私が住んでいる地域では小さい子が遊べる公園もありません。

発達障がいに関しても、専門医が少ないのは仕方ありませんが、心理士や保健師の相談窓口も見当たらず、発達検査も受けられません。関西では、定期的に接して子どもの成長と一緒に見守ってくれる顔なじみの心理士さんや保健師さんがいたので安心でしたが、大分ではそういう場がありません。他の発達障がい児に会うこともなく、これからの方向性をどうしたらよいか相談する相手もいません。保育所や小学校・児童クラブ等は少人数で地域と密接にしており、先生方にも大変よくしてもらっているのでその点はありがたいですが、保育所以外に小さい乳幼児の集える場があれば良いのと思います。

産前・産後・育児休業など自営業なので特にありません（制度がない）。従業員さんはそのような制度を利用してもらいたいと思います。農業や商売を自らしている人は休暇を取りたくても取れないのが現状ではないでしょうか。

日本では何をやっても無理ですね。子どもを育てるとか家庭の用事とかに対する価値観が低すぎる。仕事が第一という風潮が何十年たってもぬけない。北欧の国のように閣僚が産休や育休をとるような国にはなれないと思います。行政も教育も何もかもダメ。本当に子育てを支援する気があるのかどうか疑わしい。とりあえず支援しようとする姿勢を見せているだけなのでは？

現在利用している保育施設（公立保育園）は、土曜午後保育は希望申請によりまた延長保育も18時までです。フルタイムで安心して働くにはせめて19時までの預かりが望まれます。

県内で過疎化が進んでいるところに住んでいますが、その中でも更に少子高齢化率の高い所に居住しています。もともとあった小中学校も統合され、子どもはスクールバスで通学しています。今はスクールバスがあるので助かっていますが、高校進学のことを考えるととても不安・不満がつのります。地域にはすでに路線バスもなくJRの駅も子供が自力で行けるような状況ではありません。その上、高校も統廃合され選択肢は減っています。周囲の高校生の子どもを持つ保護者は毎日のように子どもの送迎をし、かなりの負担があるのではないかと思います。（経済的にも体力的にも）。都市部のように便利にとは望みませんが、そういう部分の負担を軽減できるような策はないのでしょうか。子どものために苦労するのは当然ですが、そういう環境故に便利な所に居住する家族（田舎には両親を残したまま）は増え、不

便な奥地はますます取り残されていきます。核家族に対しての子育て支援は手厚くなっているような感がありますが、取り残されていく者に対してはあまりいいことがないような…。同じようにしてほしいわけではありませんが、それぞれ必要な部分を援助していただけるなら助かるのではと思います。

子育て支援施設が出来るのはいいですが、あるがゆえ利用しすぎていると思います。子どものために時間を作ってあげたらいいと思います。より良い生活をするため母親が働きに出て子どものかわいい時期を見逃している方が大勢います。子どもはさみしい思いをしていると思います。

子どもの数が少なくやりたい事(スポーツ等)が出来ないのが1番かわいそうです。大分市内とかだと小学校から中学校の部活などで何も考えることなく出来ることが手軽にできずに親子ともに負担になります。またやりたくないスポーツを我慢している姿はとてもかわいそうな気がします。

この4月に東京から竹田市へ転入してまいりましたが、父・母ともフルタイムで就業しているため、放課後に子どもを安心して預けて見てもらえる児童館の施設がなく祖父母にみてもらう等、対策に苦慮致しました。現在、放課後クラブの立ち上げを行っています。早期に充実して欲しいと願っております。

豊後高田市

【就学前児童保護者】

共働きで仕事を終えて家に帰ると、子どもがお腹をすかして待っている。夕食を作るまで時間がかかるため、夕食の提供サービスがあると助かる。

親が祖父母に預けるとき、祖父母は今時の子育ての勝手が分からず困るようです。単発のセミナーのようなものがあると良いのではないのでしょうか。

小児科が少ないので、高田にもできてほしい。総合病院に最近できたけど、週2回・・・少ない。しかも総合病院は待ち時間が長い・・・行きにくい。

父親が参加しやすい雰囲気支援活動がもっとほしいです。

私のいる市は、子育て支援に対し前向きで、とてもありがたいです。

屋内型の遊び場が必要。「ファンタジーギッズリゾート」のような。

行政主導の施策は、いい効果を生まない。民間に知恵を出してもらって、まかせていく（お金を出して）姿勢が大事。民間は、事業主が変わらない。行政は人が変わるため。

当地区の保育園は充実していると思う。故に、環境や制度に左右されない「人」との信頼関係構築が大事。本当の支援施策。

子どもが生まれたら、「100万円もらえる」みたいなことで、まずは少子化は減ると思うが、同時に育児環境整備が大事。

子どもたちが安全で安心して過ごせるようにと、いつも思っています。この調査を十分に活かしてほしいと思います。

住んでいる豊後高田市は、子育てを支援するサービスが充実していて、子育てしやすい環境だと思います。私も以前、子育て広場（花っこルーム）に行ったことがありますが、スタッフの人や、そこで出会った人達と、子育てのことや世間話などができて、よかったです。

私の息子は「先天性内反足」という病気をもち、足を固定する装具を利用しています。その際、今後保育所もしくは幼稚園に入園する際、どうしても装具等を付け替えしなければならず、そのような付け替えをして頂く保育所等があるのか非常に心配です。健常であるお子さんならば、そのようなことを考えずに済むのですが、私の家庭を含め他の障がいをお持ちの家族の方は、非常に不安に思っていると考えます。つきましては、そのように障がいがあっても対処できる保育所、幼稚園の一覧を作成し、各市町村の子育て窓口においていただくサービスをして頂けたらと願っております。私が聞く限りでは、やはり受け入れられずに苦労した方の話を聞いております。

豊後高田市は、公園や「花っこルーム」など、子どもを遊ばせる場所もあるし、予防接種費用の助成もあるし、子どもと参加できるイベントも多いので助かります。

ただ、市内に保育園が少なく、どこも道が狭かったり、駐車場が狭かったりと立地が良くないので、そういった所が改善されると、又は立地条件の良いところに新たに保育園ができると、預けやすいなあと思います。

今年、子どもだけが参加するスポーツ教室でサッカーをしましたが、子どもが楽しそうに走り回る姿に成長を感じました。よかったです。自然体験では、親子で一緒に遊びました。知らない人達とも同じ時間を過ごしていくうちに仲間意識のような感情を抱くことができ、

自然に接することができました。私にも、とてもいい体験でした。子育てについてのお話があった時も参加しました。子育てだけではなく、私は仕事や人間関係にも自信がないので、少しでも励みになればという思いで参加しました。“頑張る”という気持ちは持続できませんが、へこんだり前向きになったりを繰り返しながら今を生きています。子どもを通して私が救われていると感じています。

今回のように意見を述べる機会があることは、とても嬉しいですし、この意見が政策に反映できて、より住みやすい日本になっていったらと思います。少しずつ住みよくなってきて、とても国、県や地方自治体の取組に有難いです。ただ、細かい部分で、こうあれば・・・ということに記載しました。

また、都心とそうでない所の差が大きいようにも感じます。なるべく同等の整備、施設があったらと思います。

近所に大きな病院がないことが、一番大きな不安なので、各地域にある大きな病院で、小児科、産婦人科が入ってくれたらと思います。医師不足で難しいところですが・・・。

小児科がないので、子どもの病気が気になる。

子どもを預けるのにお金が高くてどうしようと思う時がある。

父親の育児休暇制度を促進するのであれば、手当の面を充実させてほしい。また、職場での理解の促進、職場での制度改革、夫婦の考え方など、課題は山積みだと思う。休暇制度を充実させても、子育てにはお金がかかるため、経済的な面の保障も、今以上にきちんとしてほしい。

子どもが小さいうちは「いつも働ける状態」でないことがほとんど。しかし、生活するうえで金銭は不可欠です。「子どもの具合が悪く、仕事を休まなければならない。職場に迷惑がかかってしまう。」と負い目に感じ、子育てをするだけでも大変なことなのに、心が折れそうになってしまいます。「働けるときに堂々と働きに行ける」そんな職場があってほしいと思います。例えば、未就学児の親限定であったり登録制であったりでもいいと思います。日数ではなく時間単位で働ける内職のような仕事を集めた子育て・仕事両立の職場など。子どものお小遣い程度でも働き稼ぐことができたなら嬉しいのです。こんな意見が少しでも参考になって役立ててもらえればよいと思います。

豊後高田は、子育てしやすい環境がどんどん整ってきていると思います。公園でのイベントなどよく利用しています。

医療面では、高田中央に週一回しか先生が来られないので、いつも来てもらえて夜間診療もあると、不安が少しでもなくなると思います。

豊後高田市ではあまり聞かないが、他の市町村では保育所に預けられずに困っている母親が居るようだ。待機児童がゼロとなるような取組に今後も力を入れてほしい。

小児の医療費を全国無料化にしてほしい。

豊後高田市在住ですが、小児科がなく、不便です。火曜日の午前中に中央病院でしているみたいですが、週1回ですし、いざ行こうとしても終わっていたり曜日が違うなど意味が無いと思います。宇佐市は小児科があったり、病児保育があって、とても良い支援だと思います。小児医療を見直してほしいです。

【小学生保護者】

豊後高田市在住ですが、小児科が無く集 1 回のみ来てもらっている状況です。それを除けば子育てしやすい環境だと思います。

何をするにもお金がかかりすぎ。豊後高田は近くに小児科がなく週一日、中央病院に先生が来るだけです。

私は、半年前まで働いていましたが職場は出産しても働きやすい職場とかかかっていますが、実際は上司のお気に入りの社員しか産休・育休は取れず、ほとんどの人が産後すぐに職場復帰し、子どもの体調が悪くても休めず、休むと自主退職をするよう勧められるのが現実です。誰も行政に心の悩みを打ち明ける人はおらず、泣き寝入り状態です。どんなに市・行政が子育てしやすい町づくりを行っても、その職場の指導が出来ていないので、小さい子を持つ母の大変さは分からないようです。特に、女性ばかりが働いている職場ほど上司の理解は乏しいです。中でも病院は、日曜・祝日・盆・正月休みがないので休むと目の敵にあいます。

市町村で子育て支援施策に差があるのではないかと。産婦人科・小児科・保育園・幼稚園・小学校など子ども・保護者が利用する施設で、子育て支援施策の概要パンフなどを提示し広報する。子育て支援施策を知らない保護者が多いと思う（十分な広報がされていない）。

小学校の授業に他の科目のように英語を毎日取り入れてほしい。外国人先生の雇用を！！

田舎のせいか、娯楽施設も少なく淋しいです。小さい子どもがいても行きやすい所があれば楽しく過ごせるのではと思います。母親同士のつながりを持つことが子どもたちのつながりにもなっていくと思う。わが子だけでなく周りのすべての子どもたちを大切にしていくことが大切だと思います。小さいころからお互いの子どもを知っていると大きくなっていてもずっとずっとかわいいものです。地域全体で子育てをしていけたら良い、そうやってほしいと心から望みます。

市町村によって就学金（幼稚園）に差があり子育てへの不平でやはり制度の良い所へ移っていく現実があります。昔に比べ体力低下が見られている今、もう少し何か出来ることはないでしょうか（自然が減り遊ぶ場所が少ない）。12月12日、TVでみた様に、県で取り組んで体力UPしてみても？このTVでも、大分県の父親の子育て時間は最下位でも今の若い人は協力的かと思えます。

両親が共働きの為、長期休みの時、子どもを預かってもらえるところがなく、小学校での放課後児童クラブは小3までなので小学校6年生まで預かってもらえると思えます。そういう所をもっと取り組んでほしいです。子ども達だけ一日ずっと家にいられると余計に心配ですし安全で過ごせる場所がほしいです。市内で小学校での児童クラブもこの学校は6年生までと他でなっているのに対して、うちの小学校は小3までなのでどうして？と思えます。祖父母も高齢で近くにいないため頼ることがなくて不自由しています。

私の住んでいる市では、小児科が1つしかなくまたそれも昼間だけです。休日夜間と当番医がありますが、電話しても「小児は診察できません」と断られてしまいます。大きな病院は週2回の午前中のみで子供が発熱した時は30分~1時間かけて隣の市の小児科へ行くしかありません。小児医療体制の整備を行ってほしいです。市内に小児科が1つもないというのはどうかと思います。校区の自由化はどうして行われるようになったのですか？私の校区

では1つの小学校・中学校が人数が増える一方で、同じ校区でありながら他の学校へ行くため、とても人数が減ってきている学校があります。子どもが少ないからではなく、同じ校区でありながら人数が少ないからとわざわざ遠い小学校へ行かせています。なぜこのような制度を導入したのですか？きちんと校区の学校へ行かせるべきだと思います。

私は自閉症の子どもを育てています。しかし子育て支援のサービスがありません。学校に児童クラブが立ち上がりましたが、指導者の方がほとんど素人（保護者）の方なので児童クラブに登録していても自由に預けられず問題が発生しています。予算が障がい児童にありますが、指導者の育成やコーディネーター等のシステムがあればもっといいのになあと思います。また、療育センターでの訓練も中々順番が取れず、月1回になってしまい困っています。障がい児童の勉強できる場所をもっと増やしてほしい事と歯科や小児科にも発達障がい者が利用できる病院を増やしてもらいたいです。

杵築市

【就学前児童保護者】

高齢者を支えても日本のためにならないので、子育てや就学前の子どもなどに支援する方が、今後の日本のためになる。子どもの数が減る＝経済力が落ちる＝日本の発展はないので。

今年の出産前に約1年仕事をしていました。その時に感じたのは、子どもが病気にかかったときに預かってくれる場があるとありがたいなと強く思いました。幸い、早退や休みをとりやすい職場でしたが、やはり続くと申し訳なさでいっぱいでした。また、これから仕事を探す上で、このことが気がかりです。親戚など近くにいないので、そういったサポートがあると、大変ありがたいです。

春から働き出す予定です。1人目の出産1年半前より働いていなかったなので、仕事と育児の両立ができるか不安です。子どもが病気したとき、早退や休むことがすんなり出来るとは思えません。祖父母たちは車で30分くらいですが、それぞれ仕事などがあり、必要な時に助けてもらえるかは分かりません。働きながら育児しやすいようにしてほしいです。3人抱えて病院に行ったり、下2人入院した時など、主人に出来た事は有休を1日取れたことくらいです。たくさん残っている有休なのに「そんなに休むんか」と言われ、1日しか取れなかった。男の人の育休といっても、公務員以外で取れる人は、まだ少ないと思います。

父親の育児参加の設問がありましたが、あれは少ない休日にはできることです。夜中まで仕事している日がほとんどなので、子どもと触れ合う時間は少ないです。“パパの育児参加”を目指すためには、社会や職場がもっと理解してほしいです。

医療費を助成してもらっているので、あまり言えないのかも知れませんが、インフルエンザの予防接種が高すぎる気がします。2回接種で1人6,500円は、すごく家計に響きます。水痘やおたふくも高いですが、生涯1回接種で済むのでまだいいですが……。

親の休みが土・日・祝休みとは限らないが、認可保育園は日・祝が休みなので困る。児童館も同じ。休日でも安心して遊びに行ける施設が必要だと思う。

子育て支援の施設やサービスが市町村によって差があるように思います。実際、今住んでいる地域はあまり充実していないので、隣の町まで出かけて利用している人が多いようです。正直、子どもにも母親にも負担がかかるので、地域によっての格差を無くしてほしいです。

杵築市には病児保育がありません。仕事はそんなに休めません。そのために、3人目出産後フルタイムパートに変わりました。病児保育を作してほしいです。

子育てをするに当たって、とても経済的に苦しくなるし、市町村でも医療費の金額や予防接種の金額等、差があるので、子育てに適している市町村のように金額を合わせてほしい。

共働きが増えている現在、子育てしながら仕事をするのはとても大変です。でも働かないと経済的に苦しい、でも、子どもが熱を出しても休めない、休みがとれない、理解がないと、子育てしながら働くことは困難です。子育て中のお母さんたちに優しい職場づくりも促進してください。

病児保育で働いているが、やはり感染症の場合、一緒に預かれないし、病児1人に対し保育士1人が相手することも多い。そのため、補助金などが無い運営していくのは、難しいと思う。でも、働くママが安心して働けるように、病児保育施設を充実させてほしい。

【小学生保護者】

子どもに対する医療費の軽減がもう少し高年齢まであってもよいと思う。小学校までや中学校までなど。杵築市では小学校就学までの為。

田舎なのですが色々と不審者事案などもあり子どもを一人で外出させるのが不安です。もっと私たちの子どもの頃のように、友達と外で遊んだりさせたいです。近くに友達が少なく学校も小規模校なので良い面もありさみしい面もあります。

今のまま子どもが大きくなっても将来の不安が一番心配です。私は公務員ですけど、働き出して給料は下がるばかりだし、子どもは好きだし、たくさんほしかったけど経済的にも、現在3人子どもがいるけどいっぱいいっぱいです。又、住宅ローンもかかえていれば、子どものことを考えるとこれ以上はとも思うし、今現在も心配でたまりません。1人の方が楽し自分のことだけ考えてれば気楽なので、今の人は結婚しない人や、結婚しても一人っつて人が多いのだと思います。逆に何人以上子どものいる家庭にはとといった安心感がもてれば、産む人も増えるのではないかと思います。

車で10分程度の所に夜間の小児科があるとありがたいと思うことが過去何度かありました。

子どものために使う時間を「作る」という気持ちを親が持てれば変わってくると思います。長時間でなくても「一日5分」それでも子どもにとっては大切な毎日のふれあいの時間だと思うんです。たくさん子どもは辛抱したとしても、心の満足があれば頑張れると思うんです。自分の子どもがちゃんと成長しているのか心配です。でも、友人に話すといろんな意見が聞けます。小学校に入ると幼稚園のように行事が多くないのでなかなか話す機会がありません。相談というほどではありませんが、勉強だけでなく、心や体の成長についてなかなか知る機会がないので、学校で万引きやいじめの言葉を聞くと、子どもの心理を知りたくなります。

幼い子どもを対象にした支援も大切ですがそういう支援を中学校を卒業する子どもにも同じような支援を広げてほしいです。

もう少し子どもを連れて行けるカフェや遊び場を作ったりしてほしい。あまり高い所は子育て中には無理なので。子ども服を売っている店が少なく、種類も少ないと思います。

宇佐市

【就学前児童保護者】

仕事をしていないと保育園には入所できず、仕事が見つかり保育園に入りたいと思っても途中入所は難しく、家から離れた遠くの保育所しかないという状況が続きました。仕事を探していても3ヵ月ほどで打ち切られたりするので、ゆっくり仕事も見つけられず、ずっと保育園に入所させたいためには、どんな仕事でもとりあえずしなければいけませんでした。一度入ってしまうと、子どもは友達が出来て毎日楽しく過ごしているのに、自分の仕事がないせいで保育園をやめなければいけないというのは、おかしいと思います。学校と同じように保育園もずーと通えるような制度にしてほしいです。今の世の中、ほとんどの母親は働きに行っています。でも、契約などで打ち切られる事もあるので、その度に変更しなければならぬというのは、子どももかわいそうだと思います。

宇佐市は就学前まで医療費無料なので、小学生になったとたん病院にかかれなくて節約している方が多いです。通学路の整備もできてなく、通わせるのも不安。

公園も遊具のある明るい子どものための公園もなく、違う市の公園に遊びに行く始末です。

小学生になったら、豊後高田市のように放課後、中・高生が勉強をみってくれるシステム、本当に豊後高田市にあこがれています。

からあげ、双葉山に力を入れてる暇があったら、豊後高田市を見習ってほしいです。

大分県でロタウイルスの予防接種の無料化、全県医療費無料化に統一してください。

回答が一つではできない設問（例えば、子どもとご飯を食べるのは誰？では、日によって違う、子育ての参加時間については、回答する人の感覚で違って来る）があります。多数の人からアンケートで集計をとるだけで、大分県の現状とするのは、どうかと思います。面談などで、話を聞くことも必要ではないでしょうか。当然、サンプル数は少なくなると思いますが、その方がより具体的な意見が集まり、今後の施策にも有効ではないでしょうか。

お店など、子どもが遊べるスペースが少ない。

子どもと一緒に入れるトイレなど増やしてほしい。

少し前まで中津市に住んでいましたが、その時は子育て支援センター等がいろいろ充実しており、たくさん利用することができました。宇佐市に来てからは、そういった場所がないため、交流が減ってきています。もう少し充実した施設があれば・・・なあと思います。

休日に健診や 教室などをすることで、平日に休みを取れない父母が利用しやすくなると思います。

また、市役所等の手続きも平日のみなので、働いているとなかなか行けないという声も聞いた事があります。

少しずつですが、子どもを連れての外出が楽しく感じられるのは、このようなアンケートからの様々な場所の改めがあるからかな・・・と思いました。大変だと思いますが、これからもよろしくお願いします。

この調査対象の子は、第3子です。現在3ヵ月になる娘です。上の2人は、小学校5年男と小学校3年女です。第3子の妊娠、出産で上の2人の時と制度が随分変わっていて、健診費用の助成や産後の保健師さん訪問など、とても安心して出産を迎えられました。昔と比べ

ると、子育てしやすいような気がします。もっと広報すれば、安心して出産できると感じる人が増えると思いました。

私の住む宇佐市では、認可保育園でないと第3子の保育料の無料制度が受けられません。私が自分の子の理想とする保育は、認可保育園では受けられず、上2人は認可外に入所していました。大分にこここ保育支援事業で認可外でも同じ補助を受けられるように市にお願いしてきましたが、変わらない状況です。同じように3人子どもを産み、同じ市に住んでいるのに補助を受けられるのと受けられないのは大きな差があります。実際、3人目の子どもを10年ぶりに出産したのも、この制度を受けられない為、3人認可外に入所させるのは経済的に無理だったからです。保育園に預けられれば、保育内容にこだわらない人もいるかも知れませんが、0歳～入学前の子どもは預ける保育園の方針で随分違うと思うので、どの保育園に入れるかは重要です。私は保育にこだわりがあるので、第3子でも保育料を払って認可外に入所させます。でも、同じ補助を受けることができるのなら、ぜひサービスを受けたいし、同じように悩んでいる友人も多くいます。(子どもは欲しいが、保育料が・・・という事)市町村によって違うのかもしれませんが、県の事業でやっているのであれば、平等にサービスを受けたいです。

問17の乳幼児健診について

待ち時間が長く、市の職員との面接も有意義でない。行きつけの病院の方が信頼できる。

父親に答えを求めているのか、分かりづらいものが多く、回答に困るものがあつた。例えば問16などは母親に意見を求めているのではないか。問18は父親又は母親の片方のみ「あり」の場合など、答えにくい。父親用と母親用が別々に回答用紙があるほうが記入しやすかつた。

任意予防接種の金額補助があれば、もう少し積極的に接種する人が増えるのでは・・・。

小児科の夜間緊急受入れ病院の確保ができれば、中津まで行くのがやや大変。

離婚協議中のため、別居です。離婚後の生活不安もあり、今後の子どもの生活が不安です。一刻も早い改善・改革をお願いします。

宇佐市に24時間体制の小児科がないので、できれば考えてほしい。子どもは夜中に熱など体調が悪くなるので。各市に1つは設けてほしい。

妊娠中、1人目の時は、出産に耐えられるかが心配だったが、産んだ後の情報が大事なんだと実感した。母乳育児について1人目を産んだ頃よりも今はだいぶ進んだが、母乳育児についているんな情報を知っていれば、あの頃悩まなくてよかつたのでは・・・なんて思ってしまう。実際、インターネットで調べて本を読んで母乳はよく出るようになったけれど、小児科ではすぐミルクを足しなさいと言われてたりしました。悩んだからこそ、通り抜けたのかもしれませんが、母乳が足りないと思ってミルクを足してるなど、友人から聞くと、本当は出るようになるよと伝えたいですが、それは人それぞれの価値観もあるので、こうあるべきとは言えなかつたり・・・。いろんな場で情報が得られ、大分県はこういうふうに取り組んでいます!と自信を持って言える、そんな支援施策期待しています。長々書いてすみません。

p.s 2人目の時は、訪問指導に来てくださった助産師さんのおかげで、1人で悩まず母乳

育児ができました。

子ども手当のような金銭的な支給はありがたいのですが、実際は子どものためには使われないことが多々あるように思います。子育て世代が必要としているのは、子育てをする上でのサポートだと思います。保育園や放課後児童クラブなどの保育サービスをもっと充実させてほしいです。私の世帯は共働きなので、仕事と子育ての両方を通じて社会貢献できと思っていますし、そのような世帯が増えることは、子どもも増え、労働力も減少せず、好ましいことではないでしょうか。母親が保育園に子を預けて働くことが当たり前になってほしいと思っていますし、その受け皿を作ることは少子高齢化の中では急務だと思うので、ぜひそのような子育て支援策を推進してほしいです。低所得世帯への金銭的支給は、労働意欲を低下させるだけです。

医療費について、小学生から負担額が増えるので、不安に感じます。せめて小学生の間まで、今のまま（1回500円）でいけると、安心なのですが・・・。

宇佐市で一時保育を利用した事があるが、月3回までで、1回は慣らし保育で利用したことになり、結局2回しか利用できず、よっぽどの理由がない限り、利用できないと感じた。

子育て支援センターの予定表が手に入りやすく、役所まで行かなければ分からないことがある。ホームページなどで広報するか、立ち寄りやすい場所に掲示してあったりするとありがたい。

公園が少なく、外で思いっきり遊べる場所がないと感じる。

子育て支援に関係ないかもしれないが、道路の外灯がほとんどなく、将来、子どもの通学に不安がある。（公共交通機関も身近にない）

古い施設やデパートでオムツ替えをする場所がなかったり、上の階だったりして、探し回ったことがある。まだまだそういうサービスは、充実しているといえない。

下の子の出産後、育児休業を取得した際、上の子が保育園を退所しなければならなくなるのは困る。退所するかしないか選べるようになってほしい。

子育てに最近では社会、企業などへの支援を言っていますが、中小企業特に零細企業が多い宇佐市に子育ての支援をとることは難しいのではと思います。どれだけの人が育児休暇の取れる会社に就職できているのだろうかと感じます。

去年1年間大阪に住んでいて都会だったので同世代の子どもが沢山いて、公園や施設が充分すぎる程ありましたが、宇佐に帰ってきて、やはり田舎のため、ベビーカー押すのも道が悪くて危ない。公園の整備も不十分、施設もなく、こんなに差があるのかと思うほどです。1人だと全く感じなかったことが、子どもがいると、住みにくいんじゃないかと思わされます。

【小学生保護者】

遊具が少ない。車と歩道が近く登校も危険。通学路に田んぼの大きな泥の塊が転がり足を怪我してとても危険。四日市南小・天津小等に児童クラブが隣接していないので利用しにくい。

市営団地の住民の生活態度が悪く子どもに影響し、他の子も授業中迷惑する。

フルで労働する母に子育て以外の休暇を。

今世間はイクメンと騒いでいますが、正直私はあまりよく思いません。考えが古いかもしれませんが、若いパパ達が病院などにも一緒についてきて、どっちかというママの方が他人とおしゃべりしたりします。ママたちが最近では男が育て当たり前みたいな風潮になっていると思います。そういう時代になったのだと思いますが、ちょっと女の人が調子に乗っているような気がします。うちの主人も全く同じ考えです。パパがフォローする形でうちは育児をしています。なんでもしゃべり、内にためないようにしているので、あまりケンカにもなりません。私は家族が大好きです。

末っ子が5年生なので現在は頼ることはあまりないのですが、低学年で1人となると子どもの下校に合わせた仕事を探していました。子どもの数が減っているの下校が一番心配です。学校と連携し、1人で下校しないようにしてもらっている。

やはり経済的支援だと思います。幼児期にはお金はあまりかかりませんが、小中高と大きくなるにつれ必然と費用がかかります。幼児期に対する支援は、現在充実していると思います。しかし、実際に子どもは大きくなるにつれて費用がかかり負担(子育て)になってきます。子どもを産んでも大きくなるとお金が必要になると不安になれば出産率も低下してくるのではないかと思います。是非、中高校生のいる家庭の経済的支援をお願いしたいものです。宜しくお願いします。

宇佐市にも別府市のような児童館があれば親としてうれしいし、子どもが喜ぶと思う。

宇佐市は小児科が少ないと思います。例えばぜんそくなど中津や別府の遠い所へ行くように言われるので時間的にも経済的にも負担になります。後、小さいころの予防接種は集団の方がいいと思います。接種もれて後々の接種に影響がでたりするので。

共働きしているとどうしても妻の負担が多くなります。なるべく手伝うように努力していますが妻は大変だと思います。子どもも二人は欲しいのですが、妻が仕事をしながら二人の子どもを育てるのは今の所無理です。娘が小学一年生で放課後児童クラブへ行っていますが、夕方六時過ぎまでなので、ぎりぎり間に合うか、六時を過ぎることもしばしばあるようです。もう少し時間が長くなると良いのですが、現状では無理のようです。

どこに住んでいても同じ大切な1人であるはずなのに、市町村によって子どもの医療費に差があるのはおかしい。特に宇佐市は「認可保育園」にだけ手厚く補助するのがそこに入れなかった子がやむなく無認可保育園に入ることが多いのに、そこには全く補助しないのはおかしい。無認可保育園の中にも体や心のことを考え、素晴らしい保育をしている園もあるのにとてものはがゆいです。そもそも「認可」「無認可」という言葉が大きな誤解を生むと思う。はやくその名と差別をやめて欲しい。

保育所不足と言いますが、本当に保育所に子どもを預けて働く必要があるのでしょうか。

本当に働かなければ生活できない家庭（母子家庭や低所得）以外の家庭が保育所を利用し、本当に必要な人たちが利用できていないと感じます。誰でもお金があるにこしたことはありませんが、節約し子育てを親がするべきだと感じます。朝から夜まで保育所に預け、子育てをしない親が多すぎます。世の中がおかしくなっていると思います。本当に必要な人が便利な保育所を利用できるようにしてほしいです。

子ども手当も所得制限をもっと低くするべきだと思います。より格差を広げるだけです。医療費も入学前を無料にしたり、市町村でしていますが、夜間・休日の時間外だけでも有料にした方がいいと感じます。時間外診療の必要もないのに無料だからとむやみに受診し、小児科医の負担が増えています。本当に必要な人が待たされ、苦痛を増やします。みんなが協力し、自分のことを考えずに行動できればいいですが……。我慢することが出来ず、自分さえよければよい大人が増えその大人が子育ては出来ないと思います。高所得者にはもっと高い保育料を設定してはどうでしょう。弱者救済を本当の弱者に行ってほしいと思います。

雨の日でも遊べる施設があれば良いと思う。（北九州にはたくさんあります。）公園のトイレが汚く子どもがトイレに行けない事がある。色々な活動があるのなら具体的にもっと PR してほしい。

豊後大野市

【就学前児童保護者】

仕事をしている母親（家庭）に対しての支援がうたわれることが多いと感じる。（保育所の充実や職場の体制など）

もちろん、それも大事なことだが、家庭で子育てをしている母親にも目を向けてほしい。

24時間365日、安心してみてもらえる医療体制の整備は重要だと感じます。

休日や夜間、短時間でも、どんな理由でも預かってくれる場所があると、親にもゆとりが持てるのでは。

豊後大野市内の保育所への預かりが、今現在まったくできない状況です。仕事をしたくても、次子どもを作ろうとしても、子どもを預けられないので、どうにかしてほしいです。私の知人で何人もそんな家庭の人が多くて困っています。早く対処してほしいです。

田舎に住んでいるので、学校が遠いです。バスなども充実していないため、親が送迎をしないとなりません。仕事にも差し支えるので、できればバス送迎を広範囲してもらえると助かります。

上の子が今、小学1年生なのですが、仕事をしているので児童クラブに預けていましたが、先生の評判が悪くて、行きたがらなくなり、やめてしまったのですが、安心して子どもを預けられる児童クラブにしてほしいです。仕事をしている親は、困っています。

あと、幼稚園に通わせたくても仕事をしていたら、通わせられなくて困っています。帰りも早いし、夏休みとかあるので、小学校は児童クラブがありますが、幼稚園は預かってくれる所がないので、預かってくれる施設がほしいです。保育園も、もっと増やしてほしいです。ママ達が働きやすい環境を作してほしいです。

2人目の子どもを考えているところですが、上の子が1歳なので、私が産休・育休になった際、上の子を保育園に通わせることができません。産休・育休中でも、上の子を預かってくれる所があると、とても助かります。

経済支援は、本当に一番だと思います。将来にも不安で、大丈夫なのか、3人育てていけるのか、とても心配です。

子どもの予防接種は、全て無料化してほしいです。インフルエンザなど、人数が多いと、本当大変なことです。だからといって、病気になったらまた大変だし。せめて、医療に関しては、早く考えて欲しいものです。

保育料の無料化又は助成。

地方では通信などでしか、子どもに英語教育を受けさせられません。また、教える所があっても、情報がはっきりしません。英語を学ばせたいのですが、信頼できる教室、手ごろな学費のセミナーがないです。公共で、子どもが英語に触れ合える教室やセミナーがあるといいなと思います。

「妊婦さんの教室」や「パパ・ママ学級」等、はじめての出産・子育てにアドバイスを受ける機会はたくさんあります。保健師さんのお話を聞く機会なんかも……。でも、一番身になった話は、体験者の話です。しかも、自分の親世代じゃなく、今まさに子育てしている人の話が一番ためになった気がします。

豊後大野市では、妊娠した夫婦を対象にした教室がありますが、ぜひ、出産して1年以内くらいの方と一緒に雑談できる環境をつくってあげてほしいと思います。「赤ちゃんてこうだよ」「オムツ替えはこんな感じ」と聞いたり、見たりするだけで、はじめての出産・子育ての不安解消になっていくと思います。ちなみに、赤ちゃん持ちのママが集まる子育て支援なんかあるので、そこに妊婦さんが行ってみるのもよいかも。

あと、私の周りでも不妊に悩む夫婦がチョコチョコいらっしゃいます。子どもがたくさんほしくても、増えない・・・そんな人たちも多いんですね～。

一時預かりを電話で申し込みをしようとした際、年齢で断られた。何のための預かり保育なのか理解しにくい。色々とサービスを提供しているものの、利用者としては現実的に受入れを制限されたり、断られたりしているので、もっと柔軟に対応してほしいと思いました。

一時預かりの場所を保育園以外で作ってほしい。保育園に預けるには、気を使ってしまう。再就職先がなかなか見つからず、難しい。情報を載せた物を定期的にほしい。

子どもの人数が少ないと、その地域の幼稚園で親の間でいじめのような事があった場合、小学校、中学校とクラス替えのないまま過ごすこととなります。ストレスのため、体調を崩してしまいましたが、子どものために園に通わせています。これから長い年月のことを考えると、不安や子どもの間にもいじめが起きるのではないかと心配です。小・中学校とクラスが同じ環境で過ごすことは、子どもにも親にも良くないのではないかと考えます。

ハローワークに行ったり、歯医者や美容室に行きたいと思うが、保育園などに許可を取って良かったら預けられるが、気軽には無理なので、そういう人たちがパッと行ってすぐに預けられるような場所がほしい。

再就職をしたいが、情報集めが難しいので、市報など入れてほしい。

【小学生保護者】

子どもを一時的に預ける場所が全くない。日・祝日の託児施設もなく就業が制限されていると感じる。親族に預けるという手段もあると思いますが、支援のプロとして多様な対応ができ、安心して子どものことでお世話になれるような場所があればもっと良いと思います。（有料でも）

母子家庭で祖父母と同居しています。前年度、祖父に収入があり、ひとり親家族の手当を止められました。医療の方も止められました。親と同居していますが何もかも別にしていきます。同居しているから、親に収入があったから手当が出ないのが不満です。母子家庭で住宅など優先してくれれば住むところも確保できますが、優先枠もなく抽選でいつもはずれます。今、昼も夜も仕事をしていて子どもとの時間が全くありません。子どもと寝ることもありません。少子化と言っていますが、母子になった親は再婚どころではないと思います。今の子どもを育てるのが精一杯です。子どもを育てるのはすごくお金もかかるし大変です。子ども手当も両親のいる家庭より、ひとり親家庭の方の金額を上げるとか手当の年齢を上げるとかしてほしいです。今の世の中じゃ子どもを産む人はいないと思います。私自身、子どもは産もうとは思いません。今現在の子どもの大事と思うならお金の面で支援してもらいたいです。社会も変わってもらいたいです。会社は学歴をいいますが、学校に行きたくてもお金がなくて行けない人もたくさんいると思います。学歴だけで見てほしくないです。

年々仕事が減ってきて収入がなくて教育費にお金をかけられなくて、親としてとても子どもに悪いなと思っています。

上に双子の兄がいます。何でも同時に2つあります。とても経済的に苦しい状況が今でも続いています。多胎児には経済的な支援がいると思います。

農村地帯であるし財政難で施設の充実、若い親が身近にいるという環境は今後も望めないと考える。「地域で育てる」という言葉が良く聞かれるようになったが、あまりにも住民が子育て中の家の内情を知りその内情を広めるのではないかと不安が多々あり先輩方のアドバイスを求めたり悩みを打ち明けたり出来ないのが実状。やはり行政機関（身近な人がではない人）がよい。まわりにはたくさんの子どもを育てあげた方々がいるのに・・・。

子育てするうえで避けられないのは経済的事情だと思います。今いただいている児童手当はとてもありがたく思いますが、児童手当のために使われていない事実も耳にします。保育料や給食費の未納にそれをあてるのは是非どこの市町村もすべきだと思います。私の子育て環境としては理解ある夫・祖父母のおかげで幸せすぎる程であります。しかし育休中の一年間自宅で子どもと四六時中一緒のときはストレスがとてまたまりました。感情的にもなりました。虐待する気持ちも正直分からなくはないです。身近によき理解者がいると救われます。しかし身内や友人が近くにいない人は探すこともストレスだと思います。情報の世の中ですがやはり人の温もりが一番です。縣市町村職員の方々もどんどん出向き働きかけるべきだと思います。

共働きで預ける場合、預け先での子どもに対する意識や指導でかなり差があるように見受けられます。公立は行政側より各種研修・指導体制があるようですが、民間の方はそのようなものをどの程度受講し見直したり発展させる場を作っているのかよく見えません。経営重

視にならないように命を守ったり、子育ての一番大事なステップを踏む時期を一緒に過ごすものとしてさらなる向上を図って欲しいと思います。以上の意見より、公立・私立が同じように研修やそれぞれで地域での交流等深め、お互いが最低必要な地域の情報や知識を持てるような場作りを行ってほしいです。それをおこなった中で、それぞれの特色を生かしていただければいいなと思います。

今住んでいる地域では児童館はある事はあるが、充実しているとはいえない。公立の幼稚園に行かせたいが、仕事をしているため難しい。児童クラブがないので幼稚園児も預けられると助かります。

今住んでいるところがとても子育てしやすい場所にあり、実家も近くにあるので協力してもらえることで気持ちに余裕を持って子育て出来ています。以前は県外にいたため、中々帰省も出来ず夫の帰りも遅く一人で二人の子育てがいっぱいいっぱいになり気が狂いそうになったこともありました。近所付き合いなどオープンな関係になっているいろいろ話せる場所があるとそういうこともなかったのかなとも思います。

由布市

【就学前児童保護者】

子どもが小さく外に働きに出れない時の内職を紹介してくれるところがあると助かります。経済的に収入がほしくても、子どもが小さいと内職があると助かるのですが、情報等がありません。

地域に1人でも常勤の小児科医がいてくれると助かります。何度か自分で夜中に高速で大分まで緊急搬送しています。その場合、親も気持ちに余裕がないので危ないです。

公民館の開放なども希望しますが、それよりも更に小さな子(乳児)を遊ばせる場所が全くありません。家にこもることになる時は、メンタル的にきついです。

今住んでいる所では、公立幼稚園は2年保育になってきているが、大分市内の公立幼稚園が2年保育、又は由布市、大分市の公立幼稚園が3年保育になっても良いのでは？

医療費支援の充実(12歳くらいまで無料)、インフルエンザなど予防接種の無料化
安心、安全に子育てができる環境づくりをお願いいたします。

子育て支援センターなど、室内で遊べるような場所は、とても充実していると思いますが、気軽に歩いて行けるような公園が全くないので、できるといいな~と、ずっと思っています。

ヒブや肺炎球菌など無料になるまでは、金銭的な面からなかなか受けられなかったので、予防接種への助成は、子どもの命を守るために、とても重要だと思います。

1人目を出産して、手探りでとても不安の中、保健師さんが家に来られて、自分の悩みを相談したのですが、「何言っているの。なのよ」と自分の意見を一方的に押し付けられて、とても嫌な思いをしました。なので2人目の時は、自宅訪問は利用しませんでした。出産後の情緒不安定な気持ちを受けとめてほしかったです。

児童館の充実を望みます。数、指導の先生の確保をお願いします。

市役所などがしている子育て支援の「ちびっこ広場」に参加した事があります。でも、自己紹介をしたりせずに、自分達で話しかけてくださいという雰囲気だったので、グループで来ている人達同士で遊んだりしていて、全くなじめませんでした。ああいうのを開くなら、ちゃんと友達ができるように協力してほしいです。何のための広場かも、よく分かりません。

私は、1人目と2人目が1年半くらいしかあいていなかったもので、2人目が生まれたときはものすごく大変でノイローゼになりかけました。親も2週間くらい仕事を休んでくれたりして迷惑をかけたので、病院でも教えてくれるようにした方がいいと思います。知らずに利用しない人が、けっこう居ると思います。

他県に比較すると大分県は、子育てしやすい環境にあると思います。ただ、贅沢を言えば、私は専門職ですが、夜間の呼び出しもある職業で、18時以降の子どもたちの預け先がなく困っています。(そのため、完全に復職できません)

それから一点気になるのが、温泉の多い由布市在住ですが、市の経営する温泉には、ほとんど脱衣所にベビーベッドがありません。観光地として有名なのに、もったいないと思います。大分は自然に恵まれ、子どもたちと出かける公園も随分充実してきました。ますます子育てしやすい県になることを願っています。

各市町村で健診内容に差があるので、そのところをもっと調べる項目を増やすなどして、

小さい病気、大きい病気を見逃さないようにしてほしい。尿検査や血液検査など・・・大分県で子育てすると、すごく手厚い支援が受けられると思うような取組をしてほしい。医療費を中学3年生まで無償にするとか、子どもたちを安心して安全に暮らせていけるような支援を考えて取り組んでほしいと思います。

医療費を小学生になるまでではなく、中学生までと義務教育中は出してくれたりするとい。他県はそれがあるのに、大分はないので。

子育て支援センターは月齢別曜日指定されていると利用しづらい。

公園などの公共施設がないので、遊ばせたくても外で遊べない。

産休・育休による経済的損失が大きいので利用しにくい。

いろんな子育て情報があるけれども、それを受け取る側がいつもアンテナを広げていないと、伝わってこないことが多いみたいです。意外と市報やチラシなどは見ていない人が多い。(公民館の家庭教育講座もいい内容をしていて、友達もつくれますが、市報やチラシが出ていても知らない人が多くて、びっくりしました)

小児科等を利用した際、医師の態度が良くないと感じる。確かにちょっとした病気で病院にかかる親にも責任を感じるが、言葉遣いが悪かったり、やさしさを求めるのは医師不足だけが問題だけではないような気がするのは私だけでしょうか。核家族化や近所関係が希薄な現在、医師に求められるものは大きいと感じています。

我が家では、夫が平日休みで土・日が仕事のため、家族がみんなで休みという日が正月やお盆しかないなので、子どもが淋しそうにすることがあります。保育園や幼稚園、小学校などで土・日も預かっていたりしてくれて、平日でも学校の授業の遅れなど気にせず休めるようになると、うれしいなと思います。(子どもの休日を一週間のうち1日~2日好きな日を選べる。)そうすることで、母親がパート等を探す時も、土・日・祝日休みにこだわらず選べるので、探しやすくなると思います。

湯布院は観光にばかり力を入れて、子育てには何もしてくれない。公園もなく、遊び場もないので、子どもの知能、体力は低下するばかり。おまけに小児科もない。小児科に行くのに、山を越え片道最低1H。信じられない。

2年保育は、公立で月謝も安いから仕方ないが、とにかく子どもが住める環境ではない。何を言っても、これからも湯布院は変わらないだろうから、というか変える気がないから、どうでも良い。このアンケートは湯布院に住んでいる者は記入しづらい。何も変えきれないのなら、こんなアンケート二度としないでほしい。

毎年夏に幼稚園、保育園で署名をお願いされる「3年保育の実現」のアンケートは、3年保育にできないのに、意味のない署名を何年も前から続けるのは本当にやめてほしい。変えきれないのに、期待を持たせないでほしい。

子ども手当等お金を援助してくれるのは、とても助かります。でも、小・中学生までの医療費の無料化や学費の無料化の方がありがたいと思います。

病児・病後児保育は、大分市の人しか利用できないので不便。

小学校の児童を預かる児童館をもっと充実させると、母親の就労を後押しできると思う。特に、夏休みなど。1人で家に居ると犯罪とかに巻き込まれるなど心配なことが多い。経済

的に大変で両親働いている家庭は多い。

子どもがけいれんを起こした時に、湯布院町には救急車が一台しかないそうで、他にも要請が入っているため挟間、庄内町から出動するとの事でした。到着時間を考え、自家用車で病院へ向かった方が早いということで、湯布院の病院へ問い合わせを頂きましたが、受け入れてもらえず大分の救急病院を紹介されました。時間が夕方だったため、車の混雑状況、距離的な問題を考え、高速を使って別府の病院へ行き、受診することができました。もっと乳児、小児のための医療体制を整えてほしいです。よろしくお願ひ致します。

【小学生保護者】

仕事によっては自分の子どもを犠牲にして働かなければならないことがあります。子どもの体調が悪くても病児保育に預けなければならない。勤務時間以外も職場で家庭で残務をしなければならない。支援もお願いしながら自分で子育てをがんばりたい人にとってはこの現実はずらいです。だから私はパートを選んでいるのですが収入も子育てには必要です。

子育ては大変でした。でも喜びもあります。

一時的に子どもを預ける場所が足りない。公園がもっとほしい。

ベビーカーの貸し出しをしてほしい。保育園の料金を安くしてほしい。

自分から知ろうと子育て支援を利用している方には、アンケートなどを通じて今必要なサービスは何か情報をもらうと良いと思います。支援の手が届いていない母子さんの把握をして、孤立しない様にしてあげてほしいと思います。放課後の学校の教室や図書館などの利用も、過疎地では子育て支援の場所としての利用をさせてもらえると助かります。人数が少なくても学児保育や放課後児童クラブなどをしていただくと助かります(特に低学年の間)。学校の生徒数が少なく安全上の問題で1・2年生の子も一斉下校になっています。放課後の怪我や子供同士のトラブルも目につきます。先生の手数は少なく目が届きにくいという現状も子育て中の母親としては心配です。地域や学校・家庭それぞれの情報を把握してほしいと思います。

乳幼児医療が小学校入学前までというのが困る。東京では中学生までが使えるといいます。歯医者もそうです。小学生が一番虫歯の増える時期なのに気軽に行けない。予防のフッ素代金だけでも値段が高い。小学生は予防に関しては無料にしていきたい。大分はたださえ虫歯ワースト3に入っているそうで。我が家5人の子どもは皆虫歯がありません。でも親一人で5人の歯の健康を保つのは一苦労です。歯医者さんの協力を頂きたい。小学校での食後のフッ素でうがいをする効果もあるとの事。フッ素を市や県が配布して下さると良い。興味がない方はしないでしょ。興味のある人もいるはず。強制ではなく先生の管理のもと、行ってほしい。

由布市湯布院町に住んでいますが、大人向けの観光地もあって、若い子どもが遊ぶ場所がない。アートの町とも言われているので、アートな公園などうけるのではないのでしょうか。家族・幼い子連れの観光客も多いのでとても嬉しいはず。夜は溜り場にならないように柵や鍵をするかもしくはカップルの場にするか。水も下水がないのに新しい店や宿が増える一方。昔テレビで見ましたが、役所が町に食器洗剤を配布して、その洗剤は川を汚さず、何かしら浄化してくれ今では川の水がきれいに・・・と聞きました。何かしら新しい情報を取り入れて行動に移して頂きたいと思います。

小学校・中学校の給食費の無料化。高校の学費の軽減。大学の学費の軽減等の施策をお願いしたい。

小学校に上がり、義務教育でお金もかからないと聞いていましたが学校からの集金・給食費・児童クラブ・学校でいる物の準備物やらで、保育園より出費が多いです。なので、働いている方達はクラブに入れようか迷ったりする人達もいたりします。もっと経済的な支援があれば「もう一人くらい」いいなと思います。医療費ももう少し安くなればと思います。消

費税も 10%上がるかもとか、そういった話を聞くとこれから先、育てていけるのか不安になったりします。そういった気持ちも改善でき子育てでも楽しくできたら良いかと思えます。

行政の努力やサービスはかなり充実していると思いますが、サポート側の意識は低いと思えます。教員にしても保健師にしても大分市と比べてかなり差を感じた日々でした。サービスはあるものの、名前だけという気がします。色々と相談してもお願いしても、うるさい親というイメージばかりが残ります。普通に出来ないから学校生活において、迷惑がかからない様にといい思いからでも「一人を見ることは出来ない」とか言われて来ました。見て欲しいわけではないですが、何か起こる前に（生活上で実際に大変だったので）先手をお願いしたのですが中々通じませんでした。残念な事です。

我が家には毎日児童クラブの様に子どもが遊びに来ます。（多い時は 7 人～8 人位、普通は 3 人～5 人）。色々な話が聞けてとても面白いのですが、遊びに来る子どもたちの親は「何も話さないから教えて」と言います。その割に「家に子どもは入れない」と言う親が多いです。人を頼る前に自分の子ども、周囲の子どもと触れ合う事が必要だと思えます。子どもたちは色々話します。学校の事・先生の事・好きな子・嫌いな子・楽しいこと等、本当にたくさん・・・。子犬の様にとてもかわいい。放任しても、1人では大きくなれないのに、感情も表情もこんなにアピールしているのに・・・。まるで役員のように義務で接するのはもったいない事だと思えます。色々な子どもが集まればもめ事も多く起こりますが、解決の道は沢山ありました。子どもより親に問題があると思う。私の子どもは1人だけど、10人分の思い出はもらったと思えます。法律にしばられてばかりいないで、臨機応変に対応してほしいと思えます。子どもに待たはりありません。鉄は早いうちに打てと同じです。ある程度の権限は任せて良いと思えます。随分、歯がゆい思いがありました。保育所も学校もしばりすぎでは？先生たちを自由にさせてあげないと教育は出来ないと思う。

男性は何歳になっても妻ではなく、女に甘えたい気持ちが多いのでしょうか。まるで子どもです。根本的に、自立・父という風にはなれないのかな？面倒を見て欲しい、自分を気にかけて欲しい、という気持ちが強い気がします。子育てする母親がこれからの子どもの意識を変えていかないと、父親のサポートという意識は芽生えてこないかもしれない。今までは、そんな事教えられて育ってないですからね。日本文化は、風呂・メシの世間だったので、女性を手伝うやらは若い男性以外は時間がかかりそうな気がします。器用ではないですよ。（私が煮詰まっている時は、とにかく話を聞いてほしかったです。見えない未来に不安で冷たい親の視線に潰れそうでした。）最後だと思い長々と書かせていただきました。すみません。たくさんの行政の方と会い、助けられ見捨てられ、苦しい時楽しい時、本がかけそうなくらい、子どもと向き合い・子どもたちと接した6年間。ノイローゼになりそうな事もありましたが、人に救われ子どもに助けられ。色々な事があったなとしみじみ思えます。努力してもうまくいかない時もありますが、いつか必ず笑える日は来るのだと分かりました。

沢山の子どもの中で笑っているわが子が見れる日々がある事に、お世話になって来た方々に感謝の気持ちで一杯です。どうか迷っている親や子どもたちが幸せになれるように、「うるさい親」「こっちも忙しい」等ありますが、助けて下さいますようお願い致します。

保育園に下の子（1歳）を入れたくても入所待ちになっていて、働きたくても中々働けな

い事。保育園の先生も数少ない事。今、働いてて祖父母に見てもらっているが祖父母も大変だと言っています。一日子どもの面倒を見るのはつらいと言われます。

「子育て支援」というものを選挙の道具ではなく長い目で見て日本の為になるように考え実施していただきたい。後、公務員や政治家の人達はもっと収入を下げるべき。国が赤字なのにボーナスがある意味が分からない。民間企業ならばカットされます。直接子育てとは関係ありませんが、廻り回って少子化や未婚が増える原因につながっているのでは？

国東市

【就学前児童保護者】

公立幼稚園の閉園のため困っています。3年保育にして欲しいという要望も叶えられず、保育料の高い私立幼稚園か保育園になってしまい、下の子を妊娠中のため保育園は無理です。経済的な理由や保育内容で公立幼稚園を望む親がいるのに、人数が少ないからと閉園してしまい、田舎は過疎が進む一方です。同じように小学校も合併統合が進んでおり、通学はバスになりそうです。

子育て支援センターは、様々な体験や行事を企画してくれて、親にも友人ができてありがたいです。いろんな情報交換もできます。時間が午後2時までで、お昼からは時間がなくて参加しにくいので、4時くらいまでにしてけると良いと思います。

専業主婦で毎日のように子育て支援センターを利用しています。家にずっといると、親子ともどもストレスがたまってしまいましたが、支援センターのおかげで楽しく過ごせています。

国東市に小児科を作してほしい。

地域子育て支援の施設を利用していますが、国東市では現在、土曜日、夏休み、冬休み等の長期休暇は利用できないので、今後、いつでも利用できるように変えてほしい。

公園等の子どもが遊べる場所が近くにほしい。

私は2人目の出産を機にフルタイムの仕事をやめました。会社の理解がなく、残業が多く続けられませんでした。会社にとっては、人員削減を狙って会社の希望通り働けない場合は・・・という状況で、辞めざるを得ません。今は、午前中みのパートをしています。そのパートも、子どもが病気の時は預けるところがないと不合格という内容でした。これが現実です。子育てしながら働くというのは難しいです。

また、市や町の事情で学校の校区が変更され、子どものために考えられた内容ではないと感じます。地域の意見は全く聞かずに決定されることに少し不満です。

よく支援センター等を利用してきたものです。そこの先生方と公園にいて誘ってくれたママさん友達には本当に感謝しています。

今までフルに働いてきましたが、私が子どもを見ながら時間に追われずにでも働きたいというわがままな考えでつい最近仕事をやめました。でやめたと同時に第3子を授かりました。結局、フルで働いていると子どもの急な病気に必ず月1回は保育園から呼ばれ、毎日ともなると祖父母も体力に限界が来て、自分も人に迷惑をかけて働くという立場になり、もちろん会社は何も言われませんが・・・何となく精神的にまいってしまうこともあります。パパにもいつも休んでもらいたいと言えず、で、病気の治りがあと少しという時に子どもをみてる所(有料でも可)が、できればなと思っています。

でも、悪いことばかりな子育てではないと思いますし、国東は育てやすいところとも思いますが・・・。もっともっと環境がよくなればよいなと思います。

子ども手当になってから扶養控除もなくなり、結局子ども手当が始まる前より増税になるので、何のための子ども手当だったのか分かりません。出生率を上げるための政策だったのではないのでしょうか?これでは出生率は上がりません。本当に迷惑な政策でした。これを補うような県の補助があると助かります。

おたふく風邪や水疱瘡などの予防接種を公費でしてほしい。値段が高すぎるので、子どもが多いと受けさせたくてもできません。せめて補助金でも出してもらえると助かります。小学校まではよく病院にかかることが多いので、小学校卒業まで医療費を500円にしたらええと、病院に連れて行くのを躊躇したりせずにできると思うので、ぜひお願いします。うちは子どもが3人いるので、いつも3人一緒に風邪をひきます。今は小学生未満なのでいいのですが、小学生にみんななった時3人も連れて行くお金の余裕がありません。無料とは言いませんので、500円くらいの負担ですむようにお願いします。

返信封筒に封をするのに両面テープを貼ってくれているほうが返信しやすいですよ。公務員の方も、気配りをできるようになった方が良いのではないのでしょうか。

医療費を小学校卒業まで無償化してほしい。

虐待やネグレクト等の早期発見・行政のすばやい対応と介入を希望します。

もう少し母子家庭の家族を支援してほしい。保育園や給食費、住む家、母子家庭が多いのはわかりますが、もう少しわかってほしいです。仕事もなければ引っ越し費用もない、苦しい生活をしています。もっと地域をみるのが、大切なのではないのでしょうか？母子家庭には、いろいろとリスクがあります。そんなことを聞くことも大事なのではないのですか？母子家庭の人は、みんながみんないい生活をしているわけではないのです。養育費ももらえず、苦しい生活をしている母子家庭もあるということを、もっとわかってほしいです。このままでは、大変なことになってしまいます。

子どもが病気の時、又は保育園の行事などで仕事の休みを取りづらい。特に就学前までは優先して休みを取れる体制にしてほしい。

土曜・日曜・夜間に診察できる小児科がない。

今すんでいる地域は、支援センター、園庭開放などがほぼ毎日あり、買物に行けば周りの人が子どもにたくさん声をかけてくれ、散歩に行けば庭で作っている野菜をくれるなど、子どもを地域全体で育ててくれている感じがあって、とても満足しています。ただ、田舎なのでショッピングモールやファーストフードのようなお店がないので、親子、ママ友などでちょっとした息抜きを出来る場所が全くない。スーパーなどの出かけ先には、授乳室やオムツ替えのスペースもない。充実しているのは、わさだタウンやパークプレイスくらいかな？少しでもいいので、田舎にもそういう場所やスペースを充実させてほしい。大分市では、子どもルームなどが土・日もやっているけど、地方は午前のみや土・日は休みなので、もう少し時間が長いとうれしい。これからの季節、外で遊びにくいし、かといって家にこもっていると親子でストレスがたまるので、こういう施設をうまく利用したいです。

【小学生保護者】

市報などを見ても、詳しい情報などサービスがあることをあまり知らない。

子供にかかるお金の問題等もう少し援助してほしい。

子育てとは関係ないけど県営・市営住宅等は所得に関係なく入居できる環境にしてほしい。公務員優先 / 優遇が多いように感じる。

病児保育があると助かる。お願いできる人がいない。

子どもが安心して産み育てる環境にない（特に医療分野）。今、自分の家庭では近くに祖父母（母方）がいるので支援してもらっているが、いなければ母は仕事が出来ないと思います。祖父母への支援を受けることが出来ない友人は、子どもを家に一人で留守番させているとよく聞きます。気軽に時間単位でみてもらえる家庭的な場があると助かるのではないのでしょうか。

今の国会は子どもや年寄りに優しくない。今の世の中では子どもを産もうと思わない人が多い。すべてに環境が良くない。高校生にも支援がほしい。これからの社会に子どもが大切なのに今のままではよくない。未来の子どもに希望がない。これから大きく育つ子どもたちがかわいそうです。

「子育て満足度日本一を目指す大分県」すばらしいですね！。感激しました。大分に住んでいて良かったと幸せに感じます。ありがとうございます。子どもはがんばっている。大人もがんばっている。みんなやさしい、みんな一生懸命、なのになぜすれちがうのだろう。でも一緒に子育て満足度日本一を目指します！

子どもが元気よく外で遊ぶ声が聞きたい。そのためには下校時間の繰り上げ、子どもの心や生活に余裕が持てる社会風土があるといい。子どものゆとり 親のゆとり 地域のゆとりへと繋がると思います。

父子・母子家庭への支援の充実をお願いします。

姫島村

【就学前児童保護者】

就業できるというのが、出産後とても希望することです。出産により退職を余儀なくされ、経済的に大変苦しい状況になりました。子どもが生まれるというのは大変うれしい事ですが、子育てもやりがいがあるとはいえ、働かなければ生活ができません。運よく就業できても出産のたびに退職となってしまうため、なかなか沢山の子をもうけるのは困難です。経済的な支援は大変重要ですが、その支援がなくても安心な体制と環境が最も望むところかと思えます。

【小学生保護者】

意見なし

日出町

【就学前児童保護者】

通園時の交差点が信号もなく、黄色い旗も設置されていないため、親としては不安でたまらない。地域での、そういう通学路の危険な箇所は、配慮してほしい。

このアンケートの検証をされて、内閣府などに提出していただくと幸いです。実際、国会もごたごた続きで、しっかりとした方策のないまま進んでいます。東北へのボランティアにも6月に3週間程参りましたが、このままでは日本は沈没してしまいます。20年後にも人口が9,000万人を下回るとの試算もあり、もっと地方が独立して行政を行うという強さを持ってもらいたいです。各々の日本人としての意見を主張して頂きたい。子どもは将来を支える日本の宝です。私たちが残さなければならぬものは、たくさんあると思います。ご尽力に期待しています。

今、子ども手当を有難く頂いておりますが、何で所得制限がないのかと思います。あっても良いのでは……。余裕があり、それほど有難く思えない家庭も同じように頂くのは……。違う使い道もあるのではないのでしょうか？

2人目の出産後、1人目を自宅でみようと思っていたが、一度休園すると、仕事を復帰する際、再度入園できないかもしれないと言われ、継続して預けることにした。休職中に保育料を払うよりも、子どもの将来の貯蓄にあてたかったのと、小さい頃に過ごす親との時間は大切だと思っていたからであるが……。県内では待機児童も多いと聞く。保育所の充実が望まれる。

現在フルタイムで仕事をし、保育園に預けています。育休中、夜泣きで1日3時間ほどしか眠れない日が続き、つらく体調も崩しがちでした。一時預かりを何度も考えましたが、病気をもらったとか、かわいそうかもとか考え、利用できませんでした。今なら保育園のことも分かるので、預ければよかったと思えます。体験入園など実際に見る機会があれば、安心して利用できるのではと思います。

赤ちゃんがいるからこそ、食事や掃除をきちんとしたいが、できなくてとてもストレスでした。1時間でも手伝ってもらえたら、すごく助かります。夫は、育児に協力的な方だと思いますが、周りの男性が層でない方が多く、自分は損だと考えているようです。男性の意識改革を望みます。

子育てをしている母親と子どもが孤立しないような施策を期待します。(虐待防止にもつながると思うので)

日出町には産婦人科がなく、別府、杵築、大分の病院にかかりつけになります。私は早産の体質で、別府の病院にかかっても途中県病やアルメイダに回され、日出町から通院するにも時間がかかり、とても苦痛でした。いざという時の病院もなく、不安でした。

子育てでは、大きな公園も少なく、やはり少し時間のかかる別府、山香、大分に出かけています。

産休、育休を利用しやすくしてほしい。そのための予算等を考えてほしいと思います。

家事を考えると、午前中又は昼過ぎまで平日のパートを探しても、なかなか見つからないし、短い時間のパートだと保育料で消えてしまう。また、近くの公立幼稚園は1年保育なの

で、できれば2年・3年保育にしてほしい。

母親が働かなくても、2人以上の子どもがいる場合、上の子を認可保育所に通わせられるようにしてほしい。

産後、パートなどの面接に行ったが、子どもが小さいや、次の子どもを妊娠したらすぐ休んだり、辞めたりするので、雇えないと断られてばかり。子どもが幼い頃に熱を出したりするのはしょうがないこと。そんなふうには仕事につけないなら、子どもを産むなど言われているように感じる。

私の住んでいる日出町ですが、自宅が街中で車の通りも多く、就学するに当たり通学は国道、鉄道を横断しなければなりません。交通量が多く、事故等に大変心配しています。日出町に限りませんが、通学路で非常に危険を伴う場所がありましたら、歩道橋等、整備を望みます。

幼稚園に延長保育がないので、フルタイムからパートになるしかなかった。

フルタイムの場合、土曜日もある仕事の日があるので、土曜日に預かってくれる所がほしい。町によって支援体制に格差がある。

駅などでもまだ階段しかないような小さな駅もあり、日常的に使う人はベビーカーの使用が困難。

【小学生保護者】

日出町在住ですが、今年4月に小学校へ入学する際、校区内にある放課後児童クラブに事前をお願いに行ったら、「もういっぱい入れません」と一旦断られました。私(母)はフルタイムで働いているため、子どもが学校から帰ってから私が帰宅するまでの間は どうしたらいいのか、一瞬目の前が真っ暗になりました。その後、町の担当者に事業を説明しても「どうにもならないんですよ」みたいな話でした。結局、再度、放課後児童クラブをお願いして入れてもらいましたが、まだまだ仕事と子育ての両立は十分ではない社会状況にあると私は感じています。

国は対策が遅すぎる。今頃このアンケートを配るなど、もっと早く着手して欲しかった。働く母親への支援に目が向いている一方、専業主婦の子育てはおきざりにされがちで、気軽に一時保育ができるような環境を作してほしい。

ひとり親家庭を優先に町営住宅に入れるようにしてほしいです。

日出町の幼小中学生が遊べる公園がない。外灯も少なく暗い道が多く用心が悪いです。安心して遊びに行かせられません。観光や商業に力を入れている日出町ですが、住人が幸せに暮らせていないようでは……。子どもが歩く道の整備がなく危険です。色んな支援があると思いますが、まずは子どもと安全で安心して育てられる場所づくりが必要だと思います。

夏休みや冬休み・春休みなど長期休みも気軽に預けられる所があるといいですね。サポートママさんみたいなものがあるといい。例えば送り迎えなども(塾や習い事)。

第二子の就学までは専業主婦で幼稚園・学校行事にも積極的にかかわり、母親同士のネットワークもできていました。帰っても誰もいないお友達が集まったりもしていました。経済的理由で外で働く心と心の余裕も時間的余裕もなくなり、地域のかかわりも少なくなり寂しいです。「地域の力」と言いますが、それは退職者の方々と元・現専業主婦が担っていると思います。専業主婦がいなくなれば元気な高齢者のみになっていくのかと思います。自分たちがその年代になった時に出来るのか?と感じているところです。でも、女性が社会進出するのはいいことなので地域力は落ちていくと思います。その分は公的なもので補うしかないのでは。色んな催し物や施設があっても歩いて行ける小学校区でなければ家の者が送迎できないと参加できません。結局、家に誰かいないとせっかくの機会も利用できなくてもったいないと思います。

問 24 からの父親母親の役割分担はそれぞれの家庭で意識が違います。うちの家庭は良く言えば古き日本の考えで、父親は家庭のために働き家ではゆっくりと休まる。母親はパートで短時間働いて家事・育児もすべてするものと思っています。もちろん私は不満などありません。体調が悪くてもすべてするのが当たり前です。また子育てに対する周囲の環境ですが、公園が近所がない、働く両親のために子どもを預ける環境が十分でない、児童館は車でないといけないほど遠い、こんな状態では近所に祖父母でもない限り、フルタイムでは働けないです。学校側が給食費未納が多いと言う前に、もっと市町村が母親も働ける環境をつくらないと今のご時世、生活していけません。

問 30 の質問に一応感じると返答したが、小学校に入るまではそう感じていた。小学校に入ると日出町は長期休暇に子どもを預ける所がなく大変困った。今年から放課後児童クラブ

が出来たようだが、夏休みだけの利用はダメと断られたと聞いた。ニーズに答えてこそそのサービスでないと意味がないと思う。どんなサービスでも初めは利用者が少ないかもしれないが徐々に増えてくると思うので頑張って続けて欲しい。

日・祝日の保育所施設での預かりがあると助かります。小児科を増やすか、時間帯を変える。

九重町

【就学前児童保護者】

田舎だからといって学校などを統合・合併と言い過ぎる。田舎で、自然の中での教育を考
えても良いのではないか。都会中心の教育制度を見直すべきだ。

両親などによる産前・産後の手助けが受けられない人への支援をしてほしい。

子育てを支援する施設・サービスを紹介してくれる窓口を作ってほしい。

豊かな社会を創って欲しい。経済支援をもっと考えよくしてほしい。

九重町に公園など遊ぶ所を充実してほしい。遊ぶ所が少ない。

無理な話かもしれませんが・・・

例えば、子ども1人当たりは何歳までの間は必ずこれだけの経済的支援がありますよとい
うことが分かれば安心します。子どもは沢山欲しいが、経済的に厳しいという声が多いです。
産んだはいいが、育てられずには、なりたくないです。結婚が遅く、私も旦那も歳がいつて
いると、定年を基準に逆算しての子ども数になってしまいます。子どもを育てる環境とし
ては、決して悪くありません。先々を考えた時に、やっぱり経済的なことが一番大きな問題
としてあります。

仕事と子育てを両立できるように、保育施設などの環境整備をもっと増やしてほしい。

保育園がいつも「定員いっぱい」と言われる。育休明けの2ヶ月前に申し込みをしても「確
実に入れるか分からない」と言われ、第一子の時も、第二子の時も言われて、不安な思いを
しました。幸い入所できたので良かったですが・・・。今年、第二子を出産して、第一子を
保育園に預けていましたが、産後半年しか預けられないと言われ、職場復帰を1ヵ月早めざ
るを得ませんでした。第二子とももう少しゆったり関わりたかったのですが、いざ仕事に復
帰した時に2人とも預かってもらえないのが困るので、仕方なく第二子も早めに預けました。
せめて、産後1年は上の子を保育園で預かってくれると助かります。

町の保健センターで赤ちゃんとママの集まりが月に1回しかない。同じくらいの子どもが
少ないので、集まりを楽しみにしていたのですが、用事があったり、子どもの体調が悪くて
行けないと、次の月までは何もなし・・・土日にもあると、働くママさんも参加できるので、
実施してほしい。

経済的にもう少し支援していただきたい。子ども手当も月に1万円程度では、何も出来な
い。

行政の施策には、特に期待をしていません。公務員の給料を減らして、その分でハードを
充実させ、雇用を増やすことが地域自体の潤いに繋がると思います。人の少ない田舎に施策
ばかりあっても、何の役にも立ちません。

子育ては市町村ごとに事情が違うと思う。今の親世代が子育てしやすくなるには、時間か
かるだろう。特に田舎では、子どもが安心して遊べる場が少ない。小児科も地域に増える
とよいが。

緊急時の病院がない。障がい者への対応がいまいち。

九重町に在住ですが、子どもをつれて遊べる公園がありません。遊具が古かったり、小学
生でないと遊べない。そういった施設を整えてほしいことと、保育園へ預けたくても希望児

童が多く、待機になる。

また、一時預かりを利用したくても、保育士の人数に余裕がある日のみとなっているので、なかなか利用できない。(九重町には、町立の保育園がありません。)

子どもは、とても愛おしいです。TVの事件をみるたびに、心がしめつけられる思いがします。殺す(虐待)なら産まなきゃいいんです。ほしくて不妊治療している人には恵まれなくて、納得がいかないです。イライラすることもガミガミ言うこともあります。でも愛しさがあれば、キズだらけにしたり、殺したりはならないと思います。人が出来た時から世界中で繰り返されている事がなくなるのは殺欲があるからでしょうね。東北大震災があり、人の死や人への気持ちを色々考えさせられました。だからこそ愛です。偽善者と言われそうですね。助かる命を救ってあげてください。赤ちゃんポストを大分県にも作りましょう。いっぱい苦しんでいる子がいるかもしれませんよ！

【小学生保護者】

地域のサポートが何よりも心強いです。子どもたちへの温かい気持ちがありがたいと思います。冷たい視線は耐え難いです。妊婦さんや子育てしているお母さんを孤立させないようにしてあげたいです。

我が家は小2の子どもと小1、5歳、2歳の子どもがいます。5歳と2歳の子は、日中は家で母親が見ていますが、主人の収入だけでは生活できないので、夜間コンビニでバイトをしています（母親が）。保育園に預けない理由は、幼児期に色々な経験をする事も大事だとは思いますが、それよりも親子の絆というか母親と一緒にいることの方が大事だと思っているからです。保育園に預けて昼間働いた方が精神的にも肉体的にも楽なのは当たり前なのですが、一生の間で一番大切な幼児期を他の人にみてもらうのはもったいないと思います。しかし働かないと生活が出来ないので、一番良いのは主人の収入が上がることです。誰もが保育園に預けたいと思っているわけではないので保育園ばかり充実させるのではなく、家で子どもをみている家庭の方が支援が必要だと思います。

祖母が育てています。今から教育の事が心配です。

比較的、九重町は子育てに資金面など充実している方だと思います。やはり「お金がかかる＝子育て」という感じが強く、あまり多くの子どもを求めない夫婦が多いですが、わりと九重は3人目、4人目という人も少なくありません。医療やこども園などの施設等が利用しやすく子育て中には住みやすいです。

九重町に住んでいます。九重町はアパート・町営住宅などの住むところが限られていて選べなく、子ども部屋を与えられないことが悩みです。子育てはまず住居対策をお願いしたいです。

現在の制度は、公務員や大企業の持てる者達が考えるもので、実状では都市と農村部、公務員や大企業と中小企業に勤める者、老人をかかえて生活する者等、あまりにも格差が大きすぎる。「格差の是正」「公務員の給料の引き下げ」「議員定数・給与の引き下げ」などを行うことから始めてほしい。支援と言う上からの目線はやめて欲しい。

玖珠町

【就学前児童保護者】

義務教育期間の子育て支援制度がもっと充実すれば、子どもを多く産みたいと望む人は何人でも産むのに・・・。

現状、保育所にも入れず、子ども1人でも支援制度がなく生活もいっぱいいっぱい。子どもをいっぱい産める環境を作っていただきたいと思う。

現在、保育園に預けているのですが、来年から幼稚園に入る年長さんの年齢になります。自宅や地区を考えると、近くの幼稚園に入りたいのですが、保育園と違って家に帰る時間が2時過ぎと早いので、仕事をしていてその時間に家に帰ることが出来ません。幼稚園が夕方まで預かってくれるようになると、すごく助かります。春・夏・冬休みの間も、仕事をしていると、家に子どもを1人にできないので、どこか預かってくれる所があると、助かります。後何ヶ月しかないので、すごく困っています。(悩んでいます)

子どもを育児しながらの仕事が、大変少なく感じます。故に、子どもを産みたくても産めないという状況です。とにかく、仕事がありません。更に、時給も安いです。

今、4歳の息子がいます。体力的にも遊びたい盛りですが、玖珠町は1年保育なので、幼稚園が5歳からです。保育園もありますが、仕事をしていないと預ける金額も高く、また遊びたい盛りなのに9時登園～11時まで遊ぶ～11時～12時半給食準備・給食～12時半～1時昼寝準備～3時まで昼寝～おやつ～降園です。結局、午前2時間遊ぶだけで、午後からは食べて寝るだけの保育内容です。沢山沢山お友達と遊ばせてあげたいのに。たった2時間、寝るために何万も出して預けるのはいかなるものかと悩み、結局預けていない友人と子ども同士遊ばせています

今住んでいるところには、夜間、子どもをみってくれる小児科はなく、突然高熱の時とかは一時間ちょっとかかるけど、別府まで行っています。そういうのは、不便です。

保育園に預ける時に、書類を取りに行くのに仕事を休んで行き、提出するのに休まなければなりません。提出した書類に一言書くのにも、「来て下さい」と言われ、仕事を休んで行かねばならず、家からは往復1時間かかります。担当がいなければ、後日出直しです。提出書類も「こちらでそろいませんか？」と聞いてもダメなので、30分かけて取りに行くと、コピーしか渡せないと言われ、結局、役場で書類を出すからと言われ、また戻りました。書類を作るのにかなり振り回され、もっとわかりやすく簡単にしてほしい。誰でも預けられるよう、審査など無くしてほしいです。

子どもを保育園に預けるとき、復職するその日からしか利用できず、最初は2時間から、2週間くらいかけて1日預かってもらえるようになりました。幸い、実父母が近くに居るので協力してもらえましたが、そのような環境に無い方は、子どもも1歳になっていたら、自分の年休を使いながら仕事をしており、とても大変だと思います。復職する2週間前くらいから預かってもらいたかったです。

また、朝早い時間(7:30～8:30)は、保育士さんも少なく大変そうなので、祖母宅に一旦預けて、9時頃送迎してもらっていますが、早朝や夕方遅くなくても気兼ねなく利用できるように、保育士さんの数も充実させてほしいです。子ども手当も、もちろんうれ

しいですが、そういった早朝や遅くまで預かる保育所に加算手当をつける・・・等に、お金を使う方が結果的に助かるような気がします。

第二子が生まれたら、その子の育児をしながら上の子の世話をしていく自信がなく、どうしようかと今から悩んでいます。育児休暇はとりたいけど、ずっと2人の育児をする自信はないし、上の子がまた同じ保育園に入れるかどうか不安です。

仕事を続けたくても、「子どもがいると休みがちになるから」と責任ある職場では辞めざるを得ず、悔しい思いをしました。法律上と実際働く現場では、まだまだ理解はしてもらえないようです。特に小さい所に対しては助成をしていただくなどして、育てやすい環境にしてほしいです。

地域では校区内に学童保育や児童館を作してほしいです。公園も私が住んでいる玖珠町には1つしかありません。驚きです。市町村によって、差がありすぎです。国や県が支援してほしいです。

【小学生保護者】

病児保育が町にないので安心して仕事が出来ないし、一時保育施設はありますが、1時間400円プラスおやつ代100円払って、時給650円くらいの仕事をしていたら働く気がなくなります。町や県から補助してほしいです。他県と比べるとは申し訳ないですが、前に住んでいた県の保育園では1時間350円、ファミリーサポートでは700円と同額でしたが、市からの補助があったので保育園は2時間100円、ファミサポは1時間100円の負担で済んだので、自分自身のリフレッシュにもなり子育てを苦に感じることも少なかったです。特に大変な3歳までの間でも支援してほしいです。

あと3人以上子供がいる家庭へのサービスみたいなものもほしいです。これも前の県ですが、3人目を産んだらパスポートをもらえました。協賛店で多くポイントがもらえたり、動物園や水族館等、子ども向け施設が無料になったりと3人目を産んで良かったと思えることがいっぱいありましたが、大分県に来てからはめっきり外出が減りました。

小児病院がないので病気になった時は困る。骨折した時、専門医がなくて、たらいまわしにされた。妊娠したくても選べる病院がない。遊びたくても公園がない。

公務員にはボーナスがたんまり出ているようですが、自営業をしている我が家には全くそんなうまいはありません。近所の人たちもみんなカットされ、もらえない人がほとんどです。公務員とはなんですか？国がうるおっているのならボーナスもあって良いとは思いますが、この不景気に何でボーナスなんて出るのですか？今のお母さんたちはみな余裕がありません。子どもの世話やお金の工面やら大変です。子どもへの手当(お金)を十分に行い、お母さんたちが楽しくゆとりをもって子育て出来る社会を作してほしいです。そんなゆとりのある子育てなら虐待などもなくなり、落ち着いた子どもが育ちずっと受け継がれてゆけるのではないですか？ボーナスは公務員にではなく子育て世代にあげるべきです。

子育て満足度日本一を目指すと言っているが、そのような思いを実際の生活で感じることは少ない。結局、大分の中での田舎と都会で求めるニーズが違いすぎると思う。大事なものは困っている時に助けてもらえる柔軟な対応だと思う。しょうがないかもしれないが、行政は結局マニュアル対応しかないから「この場合はあてはまらないから断られてしまう」事があるから一番困ると思う。アンケートを取るならこの声をいかしてほしいと思う。

この意見集は、平成 23 年 12 月に実施した「子ども・子育て県民意識調査」
に寄せられた意見・要望を市町村別にまとめたものです。

平成 24 年 3 月発行

「子ども・子育て県民意識調査」自由意見集

発行 大分県福祉保健部 こども子育て支援課

〒870-8501 大分市大手町 3-1-1

☎097-506-2712

調査委託先 大和薬品産業株式会社